

TOSHIBA 東芝 8チャンネルマルチコントローラ取扱説明書

対象機種

TSAM-F75

このたびは、東芝8チャンネルマルチコントローラをお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。
お求めの8チャンネルマルチコントローラを正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。
なお、お読みになったあとは、必ず保存してください。

目次

安全上のご注意	1
用語の説明	7
使用上のご注意	8
特長	8
各部のなまえとはたらき	9
設置のしかた	11
接続のしかた	11
■テレビカメラ、モニタテレビおよびVTRとの接続	12
■画面セレクトとの接続	13
■センサーとの接続	14
■リモコンチェンジャーとの接続	15
■BNCコネクタの接続のしかた	15
使いかた	16
■初期設定について	16
■出画モードについて	17
■操作ロックについて	18
■モニタ出画メッセージについて	19
操作のしかた	20
■モニタ1	20
●カメラ監視モード	20
●VTRフレーム再生モード	22
●VTRスルー再生モード	23
■モニタ2	24
●カメラ監視モード	24
プログラムのしかた	26
■プログラムの初期化	26
■プログラム設定項目	26
■プログラムの設定手順	30
■各項目の設定のしかた	31
修理サービス	49
■ご相談まえに、つぎのことをお調べください	49
仕様	50
外形寸法図	51

工事店様へ 工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。






お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

<生産完了>

TSAM-F75 (1 / 51)

安全上のご注意

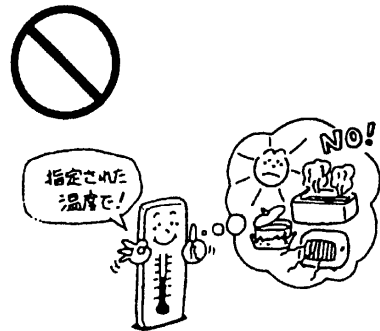
- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになった後は本機のそばなど、いつも手元に置いてご使用ください。
- この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

<div style="text-align: center;">  <h3>警告</h3> </div> <p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。</p> <div style="text-align: center;">  <h3>注意</h3> </div> <p>この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。</p>	<p>絵表示の例</p> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>△記号は注意（警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図のなかに具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。</p> </div> <div style="margin-bottom: 10px;">  <p>記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な注意内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。</p> </div> <div>  <p>●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜け）が描かれています。</p> </div>
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

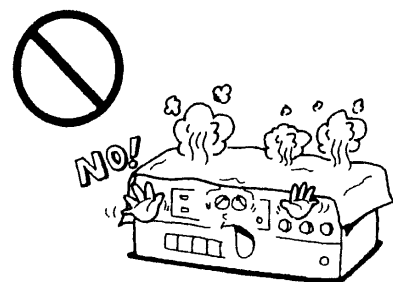
警告

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

- 通風のよい場所に設置してください。高温や湿度、ほこりの多い次のような場所には設置しないでください。火災、感電の原因となります。
 - サウナや風呂場など
 - 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるような場所
 - 直射日光のあたる場所
 - 夏の窓を閉めきった自動車の中
 - 電気、ガス、石油ストーブなどの暖房器具の真上やその付近
 - 有害ガスやいろいろなほこりが特に多い所

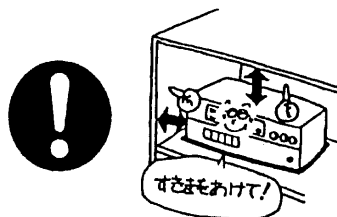


- この機器の通風孔はふさがらないでください。通風孔をふさぐと、内部に熱がこもり、火災の原因となります。次のような使い方はしないでください。
 - 風通しの悪い狭い所におしこむ。
 - テーブルクロスなどをかけたり、じゅうたんや布団の上に置いて使用する。
 - 仰向けや横倒し、逆さにする

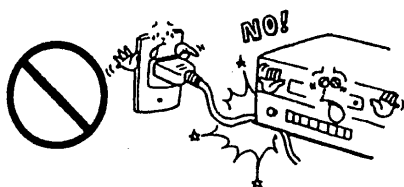


警告

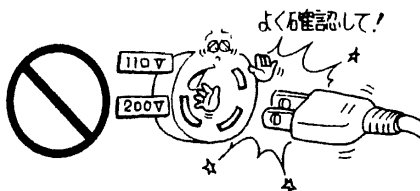
- この機器を設置する場合、間隔をおいて据えつけてください。
また放熱をよくするために、他の機器との間を少し離して置いてください。ラックなどに入れるときは、すきまをあけてください。
内部に熱がこもり火災の原因となります。



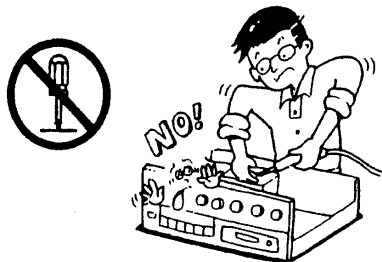
- 電源コードの上に重いものを乗せたり、コードが本機の下敷きにならないようにしてください。
コードに傷がついて、火災、感電の原因となります。



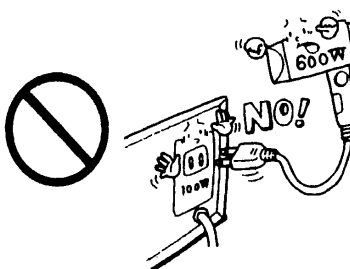
- 表示された電圧（交流100V）以外の電圧で使用しないでください。
火災、感電の原因となります。



- この機器は改造しないでください。
火災、感電の原因となります。



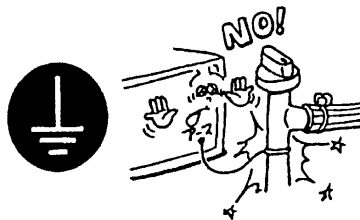
- この機器のACアウトレットが供給できる電力はアウトレット部に表示している値までです。接続する装置の消費電力の合計がこの値を越えないようにしてください。また、供給電力以内であっても、電源を入れたときに大電流が流れる電磁調理器などの機器は、接続しないでください。



- AC100V関係の配線工事は電気工事士にご依頼ください。
一般の人が行うことは法により禁じられています。



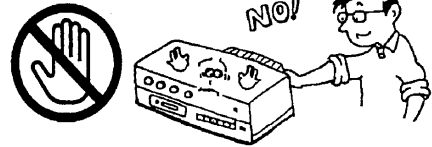
- 必ずアース端子は接地してください。
 - 感電事故防止のため、および外来ノイズから機器を守るノイズ吸収素子の働きを活かすために、必ずアース端子を接地してください。
 - ガス管にアースすると危険ですから絶対におやめください。
 - アースはD種（第3種）接地工事（接地抵抗100Ω以下）とし、専用としてください。



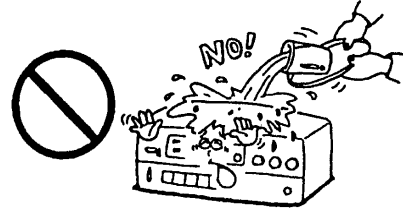
警告

〔使うときの注意〕

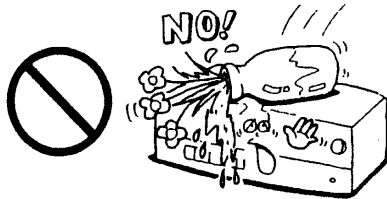
- この機器の背面の放熱器に触れないでください。
この放熱器は、高温となりますので、やけどの恐れがあります。



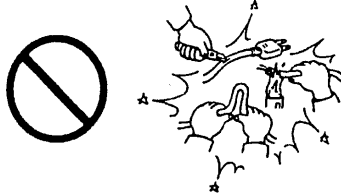
- この機器に水が入ったり、濡らさないようにご注意ください。
火災、感電の原因となります。



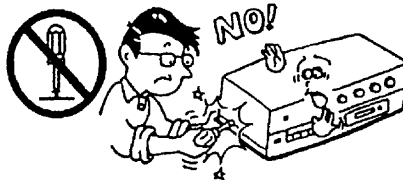
- この機器の上に花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器や小さな金属物を置かないでください。
こぼれたり、中に入った場合、火災、感電の原因となります。



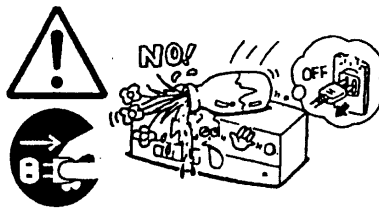
- 電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたりねじったり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。
火災、感電の原因となります。



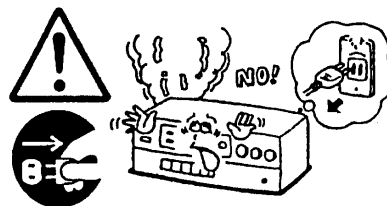
- この機器のカバーは絶対に外さないでください。
感電の原因になります。
内部の点検、調整、修理は販売店にご依頼ください。



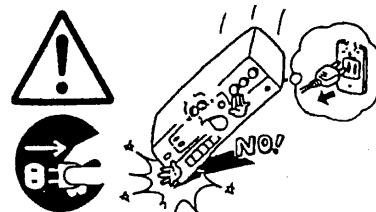
- 万一、機器の内部に水や金属物などが入った場合は、まず本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



- 万一、煙が出ている、変な臭いがする、異常な音をするなどの異常状態のまま使用すると火災、感電の原因となります。
すぐに、本体の電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いて煙が出なくなるのを確認してから、販売店に修理を依頼してください。

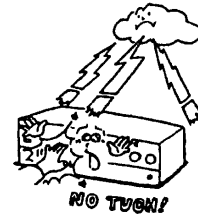


- 万一、この機器を落としたり、キャビネットを破損した場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店にご連絡ください。
そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



警告

- 雷が鳴りだしたら、本体や電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。



- この機器の通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落としたりしないでください。火災、感電の原因となります。



〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

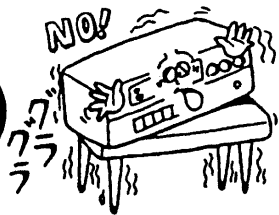
- 電源コードが痛んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災、感電の原因となります。



注意

〔据付、設置、接続、移動にあたっての注意〕

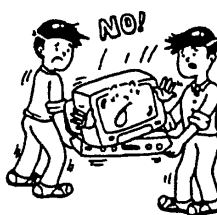
- ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりしてけがの原因となることがあります。



- 移動させる場合は電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、外部の接続コードを外してから行ってください。そのまま移動するとコードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。



- この機器の上にテレビやオーディオ機器などを載せたまま移動しないでください。倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。



- 機器を接続する場合は、各々の機器の取扱説明書をよく読み、電源を切り、説明に従って接続してください。また、接続は指定のコードを使用してください。



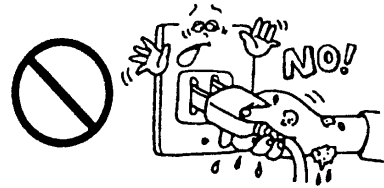
- 電源コードや接続機器類のコードを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。必ずプラグを持って抜いてください。



⚠ 注意

〔使うときの注意〕

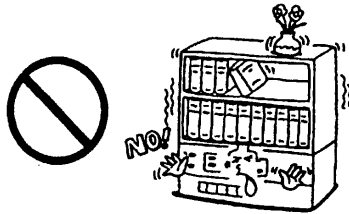
- 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電の原因となることがあります。



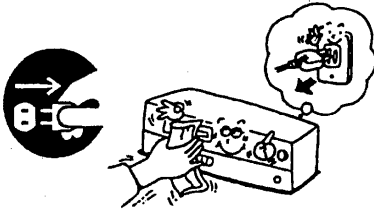
- この機器の上に乗ったりしないでください。
特にお子様にはご注意ください。
こわれたりして、けがの原因となることがあります。



- この機器の上に重いものや、外枠からはみ出るような大きいものを置かないでください。
バランスがくずれて倒れたり落下してけがの原因となることがあります。

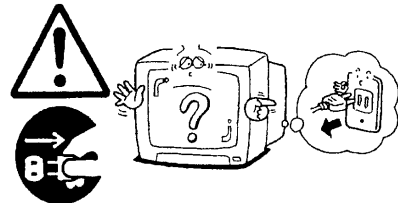


- 使用中に突然映像が出なくなったなどの異常が生じたときは、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてお近くの販売店にご相談ください。
そのまま放置しておく、大変危険です。

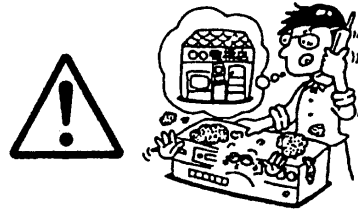


〔お手入れ、保守、点検にあたっての注意〕

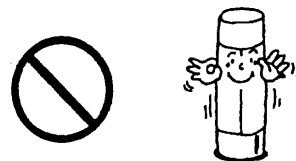
- お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。



- 1年に一度ぐらいは機器内部の掃除を販売店などにご相談ください。
機器の内部にほこりのたまったまま、長い間掃除しないと火災や故障の原因となることがあります。特に、湿気の多くなる梅雨期の前に行うとより効果的です。



- ヒューズを交換するときは必ず指定容量のものをご使用ください。
針金や銅線は使用しないでください。
機器の保護ができず、発熱、火災の原因となります。



用語の説明

- 取扱説明書の中で使われる用語を説明します。

- タイムラプスVTR …… 一定時間間隔で間欠記録する機能をもったビデオテープレコーダです。長時間の録画が可能となるため、長時間VTRとも呼ばれています。
- フレーム録画 …… モニタ画面は、1秒間に30枚の映像で成り立っています。この1枚の映像をフレームと呼びます。このフレーム単位で切り換えた複数のカメラ映像を多重録画する方式です。本機のVTR出力からフレーム単位で切り換えた複数のカメラ映像が出力されます。
- フレーム再生 …… フレーム録画されたカメラ映像をフレーム単位で読みとりカメラ1台分の映像を連続してモニタ画面表示する再生方式です。
- スルー再生 …… VTRからの映像を本機のフレーム再生機能を使わずにそのままモニタ出力する再生方式です。本機を使わずに一般録画したテープを再生してモニタに表示するときに使います。
- 1画面表示 …… カメラ映像をそのまま、モニタに1台分表示します。
- 4画面表示 …… カメラ映像を1/4に縮小して、モニタに4台分同時に表示します。本機は、カメラ8台用のため、4画面表示が次のように2通りあります。
A 4画面：カメラ1～4を表示します。
B 4画面：カメラ5～8を表示します。
- 6画面表示 …… カメラ映像を1/9に縮小して、モニタに6台分同時に中央に表示します。
- 8画面表示 …… カメラ映像を1/9に縮小して、モニタに8台分同時に表示します。
- 多画面表示 …… 4画面、6画面、8画面表示を表します。
- 自動切換表示 …… 複数のカメラ映像をモニタに自動的に一定時間で順次1画面または多画面表示します。
- メニュー画面 …… 本機の初期プログラムのための設定画面です。
- 出画オフ …… 本機にカメラが接続されていても、モニタに出画しない機能です。メニュー画面でプログラム設定します。
- ページロック …… 例えば、カメラが7台の場合、B 4画面のカメラ8の位置は、黒画面になりますが、未設続のカメラ8を出画オフ設定しておくとその位置にカメラ4（B 4画面の同位置のカメラ）を表示できる機能です。メニュー画面でプログラム設定します。
- 操作ロック …… 画面選択を固定することができます。モニタ1、2別々に固定できます。画面選択スイッチを連続10回押す操作によりその選択に固定できます。その後、他の画面選択操作ができなくなります。この機能を操作ロックといいます。操作ロックの解除は、その選択スイッチを連続10回押す操作によりできます。
- 増設マルチ出力ユニット …… モニタ2出力機能、モニタ1にカメラ映像の6/8画面表示機能を追加するため、本機に実装する別売のオプションユニットです。形名は、TXU-F75です。

使用上のご注意

- 接続できるカメラは、当社製の下記VP多重形カメラのみです。
その他のカメラは、接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因になりますので、絶対に接続しないでください。

接続適合カメラ

白黒カメラ : TXD-6200, TXD-6300等
カラーカメラ : TXD-7200, TXD-7300, TXD-7310, TXD-7400
TXD-7700, TXD-7800等

- 接続するカメラは、すべてカラーカメラまたはすべて白黒カメラとしてください。
カラーカメラと白黒カメラの混在使用はできません。

- カメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は、右表のとおりです。
配線距離に応じて同軸ケーブルをお選びください。

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

- 接続カメラの配線距離切換スイッチが配線距離に応じて正しく設定されていない場合、映像に乱れが生じますのでご注意ください。
- 本機以外の機器（フレームスイッチャー等）で多重録画されたビデオテープを再生することはできません。
- 接続できるタイムラプスVTRは、東芝製の下記機種のみです。東芝製のその他の機種を接続する場合は、ご相談ください。

適合タイムラプスVTR

KV-7168, KV-8960

- タイムラプスVTRの次のモードでの録画再生は、映像に乱れを生じますのでおやめください。
また、A18時間モードでは、まれに再生映像が乱れる場合がありますが故障ではありません。

録画再生不適合モード

A12時間モード, A24時間モード

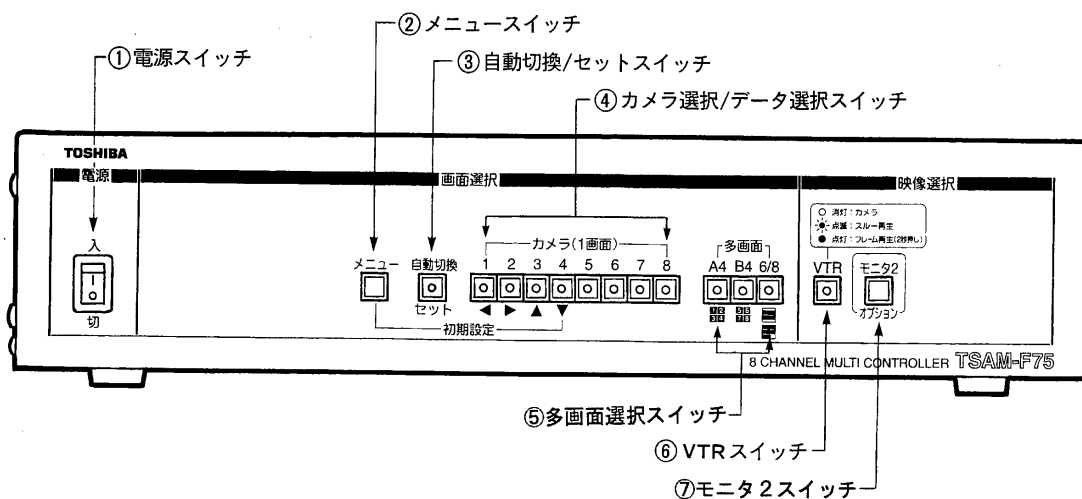
- VTRの再生時、映像に乱れが生じた場合は、VTRのトラッキング調整をしてください。
トラッキング調整は、再生時の調整および静止画状態での調整を行ってください。
- VTRのビデオテープが劣化しますと再生映像が乱れますので、早めにテープ交換をしてください。
テープの交換時期は、録画時間モードで異なりますので、VTRの取扱説明書をご覧ください。

特長

- テレビカメラとの接続は、同軸ケーブル1本でOKです。しかも配線距離は、5C-2Vで最大500mまでできます。
- 4台のテレビカメラの映像を1台のモニタに4画面表示することができます。
- 増設マルチ出カユニットを実装することにより、1台のモニタに8画面または6画面表示することができ、もう1台のモニタにも4画面表示することができます。
- フレームスイッチャー機能により、8台のカメラの映像をVTRに多重録画することができます。また、VTRの再生映像を1画面、4画面または、8画面または6画面表示して見るすることができます。
- カメラのタイトル、日付、時刻を画面に表示することができます。
- カメラ1入カにマイク付きカメラを接続して、音声モニタすることができます。
- 画面セレクトタによるリモートコントロールまたはセンサーと連動して、アラーム動作することができます。
- 各カメラの映像スルー出力および映像連動制御出力によりシステム拡張ができます。

各部のなまえとはたらき

〔正面図〕



①電源スイッチ

本コントローラの供給電源を入、切します。
カメラへの電源供給および背面のサービスコンセントも連動して入、切します。

②メニュースイッチ

メニューモードにするときに2秒以上押します。(カメラ監視モード時のみ操作可能です。)
また、メニューモード時は、直前の画面に戻るとき等に押します。

③自動切換/セットスイッチ

モニタに自動切換して各映像画面を表示するときに押します。
選択されると点灯表示します。
メニューモード時は、**セット**スイッチとなります。

④カメラ選択/データ選択スイッチ

モニタにカメラの1画面表示をするときに押します。
選択されると点灯表示します
メニューモード時は、カメラ1, 2, 3, 4のスイッチが、**◀**, **▶**, **▲**, **▼**スイッチとなります。

⑤多画面選択スイッチ

モニタに4画面表示、6または8画面表示するときに押します。
選択されると点灯表示します。

* 6または8画面表示は、VTR再生時および増設マルチ出カユニット実装時モニタ1出力のみカメラ映像表示できます。

⑥VTRスイッチ

モニタ1出力にVTRからの再生映像を出力するときに押します。
(カメラ監視モード時は、消灯しています。)
スルー再生するときは、押し時間2秒以内とします。(点滅表示します。)
フレーム再生するときは、押し時間2秒以上とします。(点灯表示します。)

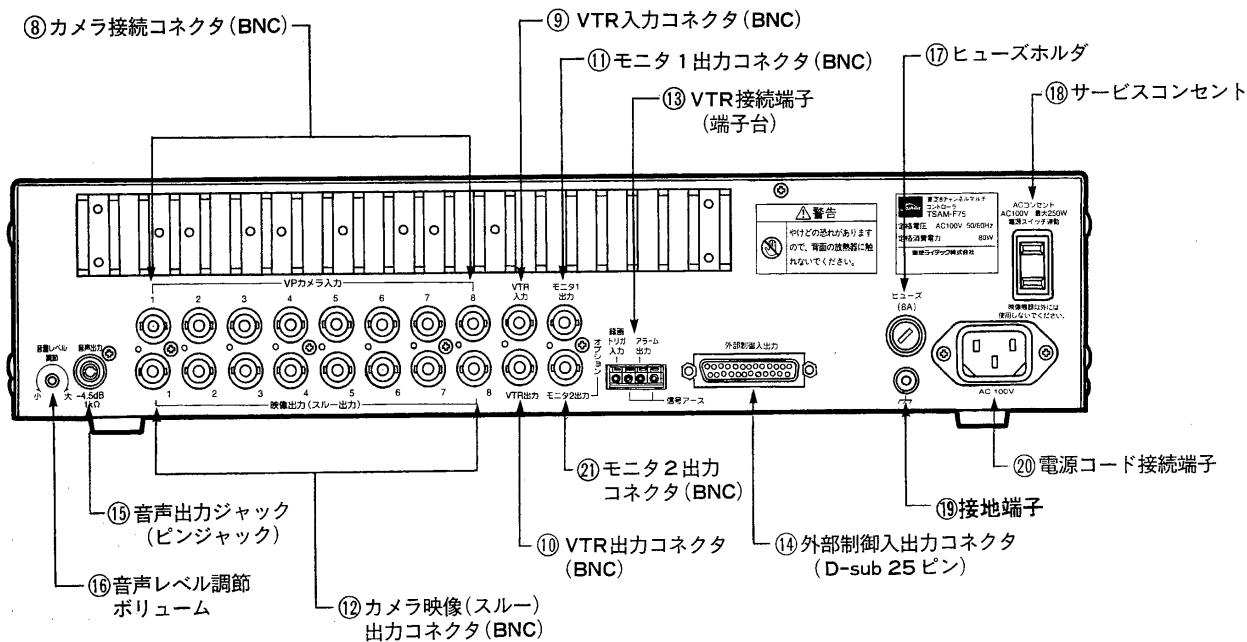
【オプション】

次のスイッチは、別売の増設マルチ出カユニットを実装時操作可能となります。

⑦モニタ2スイッチ

モニタ2出力の映像を選択するとき押します。
押している間、モニタ2出力で選択されている選択スイッチが点灯表示します。
モニタ2スイッチを押しながら、自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは多画面選択スイッチを押すと選択できます。
* モニタ2は、6または8画面表示を選択することはできません。

〔背面図〕



⑧カメラ接続コネクタ (BNC)
VP多重形カメラを接続するコネクタです。

⑨VTR入力コネクタ (BNC)
VTRの映像出力端子に接続します。

⑩VTR出力コネクタ (BNC)
VTRの映像入力端子に接続します。

⑪モニタ1出力コネクタ (BNC)
モニタテレビに接続します。
カメラ映像、VTR再生映像およびメニュー画面を表示します。

⑫カメラ映像 (スルー) 出力コネクタ (BNC)
各カメラの映像をそのまま出力します。
タイトルおよび日時を表示は、入りません。

⑬VTR接続端子 (端子台)
VTRからの録画トリガ入力およびVTRへのアラーム出力端子です。

⑭外部制御入出力コネクタ (D-sub 25ピン)
センサーまたはリモート入力端子および映像連動制御信号出力端子です。
センサーまたは別売の画面セレクト (TRS-75) およびリモコンチェンジャー (TRC-1000) 等と接続します。

⑮音声出力ジャック (ピンジャック)
カメラ1からの音声を出力するジャックです。
モニタ (音声入力付) またはVTRの音声入力端子に接続します。

⑯音声レベル調節ボリューム
音声出力の出力レベルを調節するボリュームです。
右に回すと大きくなり、左に回すと小さくなります。

⑰ヒューズホルダ
8Aのヒューズを内蔵したヒューズホルダーです。
ヒューズを交換するときは、マイナスドライバーで回すとヒューズが取り出せます。

⑱サービスコンセント
電源スイッチと連動してAC100V最大250Wまでの電源を供給できます。
映像機器以外には使用しないでください。

⑲接地端子
D種 (第3種) 接地をしてください。

⑳電源コード接続端子
付属の電源コードを接続してください。その後、電源コードのプラグをAC100V50/60Hzのコンセントに接続してください。

【オプション】
次のコネクタは、別売の増設マルチ出力ユニットを実装時出力可能となります。

㉑モニタ2出力コネクタ (BNC)
2台目のモニタテレビを接続します。
カメラ映像を1画面または4画面表示します。
(6/8画面表示は、ありません。)

設置のしかた

●卓上形としてまたはEIAサイズのラックに組み込んで使用できます。

●EIAサイズのラックに組み込む場合は別売の取付金具 LAD-2101 を使って次の順序で取付けてください。

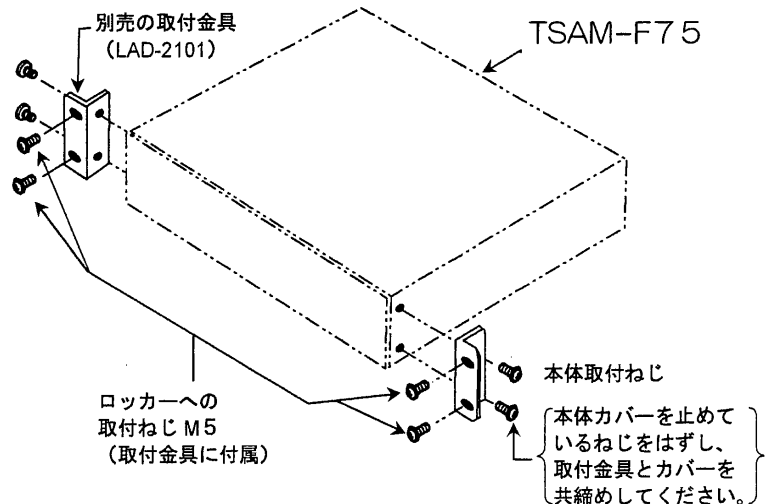
①底板のゴム足4個をはずします。

・小形のマイナスドライバーでゴム足の中心部の止めビスを起こすとはずれます。

②両側面の前面側のねじ4個をはずします。

③そのねじを使って右図のように、別売のラックマウント金具(LAD-2101)を両側面に取り付けます。

④取付金具に付属の化粧ねじ(M5)を使ってラックに固定します。



注意

増設マルチ出力ユニットの実装のしかたは、増設マルチ出力ユニット TXU-F75 の取扱説明書をご参照ください。

接続のしかた

接続上のご注意

■接続できるカメラは、当社製の下記VP多重形カメラのみです。

その他のカメラは、接続できません。接続しますと、本機およびカメラの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

接続適合カメラ

白黒カメラ：TXD-6200, TXD-6300等

カラーカメラ：TXD-7200, TXD-7300, TXD-7310, TXD-7400
TXD-7700, TXD-7800等

■接続するカメラは、すべてカラーカメラまたはすべて白黒カメラとしてください。

カラーカメラと白黒カメラの混在使用はできません。

■接続できるタイムラプスVTRは、東芝製の下記機種のみです。東芝製のその他の機種を接続する場合は、ご相談ください。

接続適合タイムラプスVTR

KV-7168, KV-8960

■タイムラプスVTRの次のモードでの録画再生は、映像に乱れを生じますのでおやめください。

また、A18時間モードでは、まれに再生映像が乱れる場合がありますが故障ではありません。

録画再生不適合モード

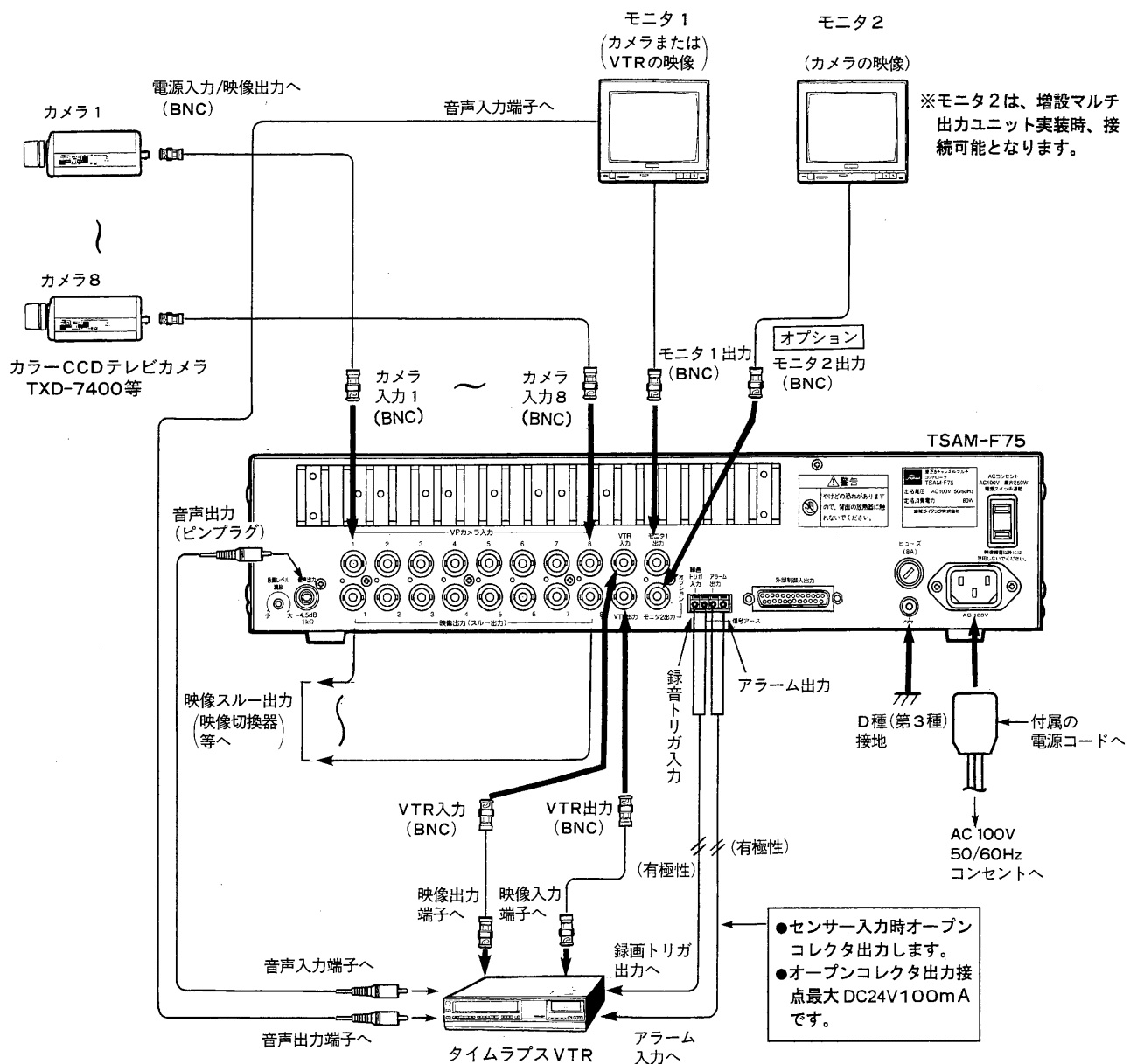
A12時間モード, A24時間モード

■VTRの再生時、映像に乱れが生じた場合は、VTRのトラッキング調整をしてください。

トラッキング調整は、再生時の調整および静止画状態での調整を行ってください。

テレビカメラ、モニタテレビおよびVTRとの接続

- 下図を参考に接続してください。
- 詳細は、テレビカメラ、モニタテレビおよびVTR等接続機器の取扱説明書を参照してください。



- マイク付カメラは、カメラ入力1に接続してください。
(カメラ入力2～8は、カメラからの音声を受け付けません。)
- 映像信号の接続ケーブルとしては同軸ケーブルを使用してください。
- テレビカメラと本機間の同軸ケーブルの配線距離は右表のとおりです。
配線距離に応じて同軸ケーブルを選んでください。
- タイムラプスVTRを接続する場合は、本機の録画トリガ入力およびアラーム出力をタイムラプスVTRと接続してください。接続には極性がありますので注意してください。
- VTRに音声を録音する場合は、本機の音声入力をVTRの音声入力端子に接続してください。

(テレビカメラと本機間の配線距離)

同軸ケーブル	最大配線距離
3C-2V	200m
5C-2V	500m

ご注意

5C-2Vより太いケーブル(7C-2V等)を使用しても最大配線距離は500mまでです。

画面セレクトとの接続

- 画面セレクトTRS-75は、外部制御入出力端子（D-sub 25ピン、メス）に接続してください。

【注意】

- ・リモートするモニタ出力は、本体では映像選択できなくなります。
- ・モニタ2をリモートする場合は、増設マルチユニットの実装が必要です。

【接続コネクタ】

D-sub 25ピン（オス）コネクタ
（止めねじ：M2.6）
（画面セレクトTRS-75に付属されています。）

【配線ケーブル】

導体直径：0.4mm以上
最大配線距離：500m

【接続方法】

画面セレクトとの接続方法（右表）に従って、接続してください。

【画面セレクトからの信号】

オープンコレクタ接点（連続）

【リモート信号の受付方法】

- ・メイク信号の立ち下がり時受け付けます。（立ち下がり時動作）
- ・メイク信号が複数入力した場合は、最後に入力した信号に切り換わります。（後信号優先）

【プログラム設定】

制御入力選択の項目を次のどちらかに設定してください。
モニタ1をリモートする場合：リモート1
モニタ2をリモートする場合：リモート2
（出荷時の初期設定は、センサー設定です。）

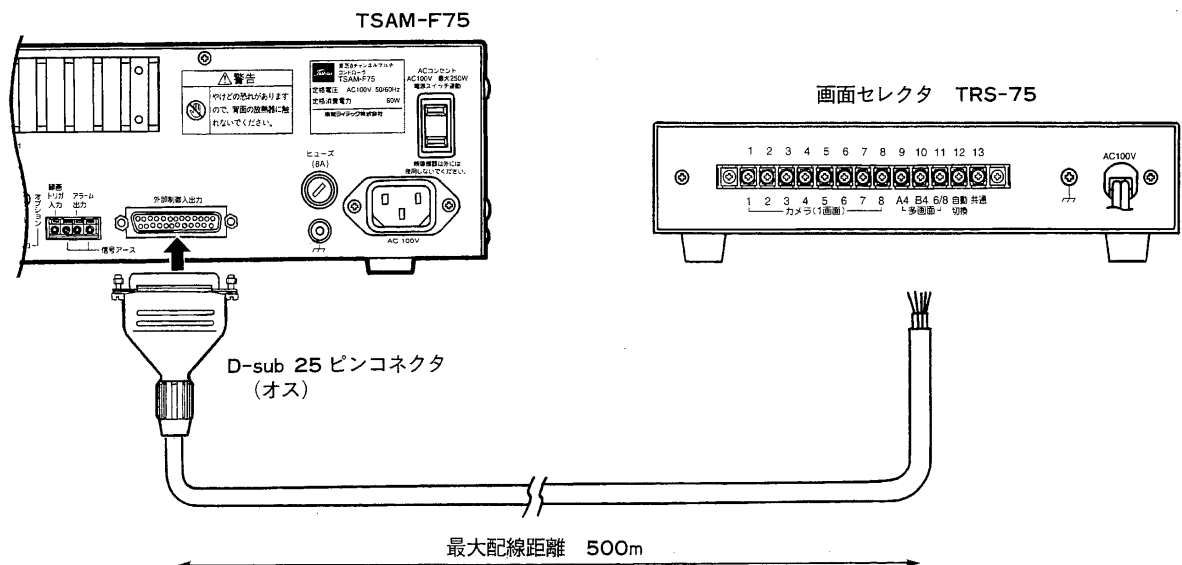
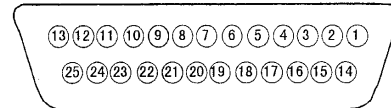
【画面セレクトとの接続方法】

TSAM-F75 外部制御入出力 端子ピン番号	TRS-75 端子台 番号	信号
1	1	カメラ1
2	2	カメラ2
3	3	カメラ3
4	4	カメラ4
5	5	カメラ5
6	6	カメラ6
7	7	カメラ7
8	8	カメラ8
9	9	A4画面
10	10	B4画面
11	11	6/8画面
12	12	自動切換
13	13	信号アース

【注意】

- ・6/8画面選択は、モニタ2をリモートする場合は操作できません。

（D-sub 25ピン（オス）コネクタ
はんだ付側からみたピン配置）



センサーとの接続

●センサーは、外部制御入出力端子（D-sub 25ピン、メス）に接続してください。

【接続コネクタ】

D-sub 25ピン（オス）コネクタ（止めねじ：M2. 6）
（付属していませんので、電器店等でお求めください。）

【接続方法】

外部制御入出力端子（右表）に従って、接続してください。

（例）カメラ1センサーの場合

ピン番号①と⑬にセンサーを接続してください。

【センサーの信号】

無電圧メイク接点としてください。

【センサー信号の受付方法】

- ・メイク信号の立ち下がり時受け付けます。（立ち下がり時動作）
- ・メイク信号が複数入力した場合は、最後に入力した信号に切り換わります。（後信号優先）
- ・その場合、アラーム動作時間は延長されます。（リトリガー動作）

【プログラム設定】

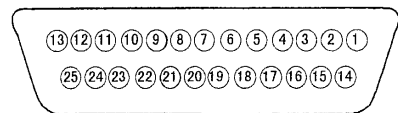
制御入力選択の項目をセンサーに設定してください。

（出荷時の初期設定は、センサー設定です。）

【外部制御入出力端子】

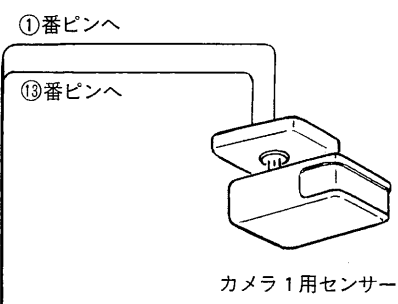
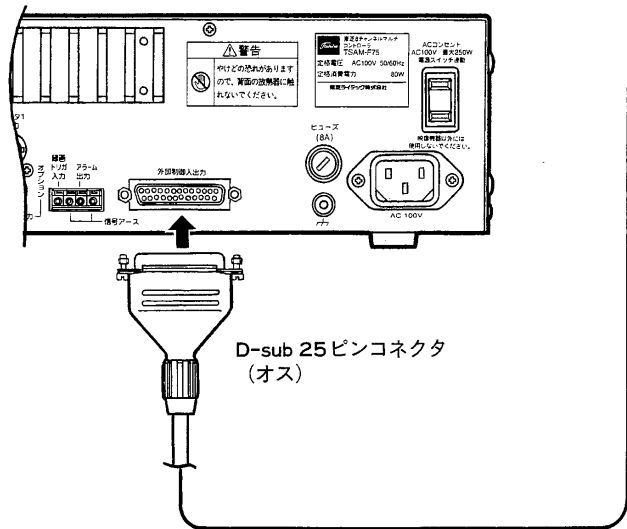
ピン番号	信号
1	カメラ1
2	カメラ2
3	カメラ3
4	カメラ4
5	カメラ5
6	カメラ6
7	カメラ7
8	カメラ8
13	信号アース

（D-sub 25ピン（オス）コネクタはんだ付側からみたピン配置）



【カメラ1センサーの接続例】

（カメラ1センサーの接続例）



リモコンチェンジャーとの接続

- リモコンチェンジャーTRC-1000の外部選択入力端子TB1と、本機の外部制御入出力端子(D-sub25ピン、メス)を接続してください。
- 接続の詳細は、リモコンチェンジャーTRC-1000の取扱説明書を参照ください。

【接続コネクタ】

D-sub25ピン(オス)コネクタ
(止めねじ:M2.6)
(付属していませんので、電器店等でお求めください。)

【配線ケーブル】

導体直径:0.9mm以上
最大配線距離:500m

【接続方法】

リモコンチェンジャーとの接続方法(右表)に従って接続してください。

【リモコンチェンジャーへの信号内容】

映像連動制御出力
(モニタ1のカメラ1画面映像に連動して出力)

【注意】

自動切換時のカメラ1画面時には、出力しません。

【出力接点】

オープンコレクタ(DC24V 100mA以下)

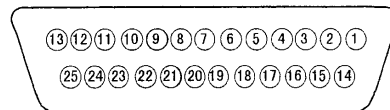
【プログラム設定】

設定の必要ありません。

【リモコンチェンジャーとの接続方法】

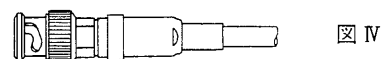
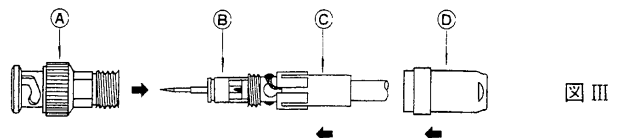
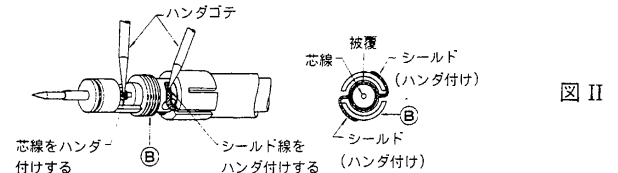
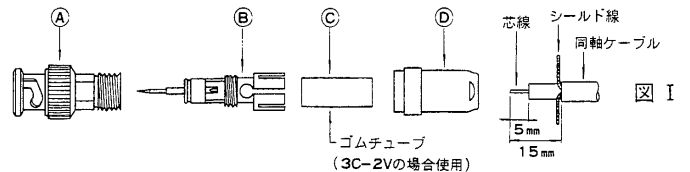
TSAM-F75 外部制御入出力 端子ピン番号	TRC-1000 端子台TB1の 端子番号	映像連動 制御出力 信号
14	1台目の1	カメラ1
15	1台目の2	カメラ2
16	1台目の3	カメラ3
17	1台目の4	カメラ4
18	2台目の1	カメラ5
19	2台目の2	カメラ6
20	2台目の3	カメラ7
21	2台目の4	カメラ8
22	1台目の5と 2台目の5	信号アース

D-sub25ピン(オス)コネクタ
はんだ付側からみたピン配置



BNCコネクタ(付属品)と同軸ケーブルの接続のしかた

- 付属のBNCコネクタを図IのようにA~Dに分解し、D、C(3C-2Vの場合使用)を同軸ケーブルに通します。
- 同軸ケーブルの先端から15mmのところまで外皮をナイフで取り除きます。
- シールド線は2等分してよりあわせ、芯線は5mm出るよう絶縁物を取り除きます。(図I)
- Bを同軸ケーブルに通し図IIのようにシールド線をBにまきつけシールド線、芯線を各々ハンダ付けします。
- 図IIIのようにBと同軸ケーブルの間にCを通しパナでAをBにねじ込み次にAにDをねじ込んで固定して完了です。(図IV)



使いかた

- 正しく接続されているかももう一度確認の後、本機および各接続機器の電源を『入』にしてください。

ご注意

テレビカメラは、本機の電源が『入』りの状態で接続すると出画しません。いったん本機の電源スイッチを『切』りにして、約5秒後に電源スイッチを『入』りにしてください。

■初期設定について

時刻日付の設定

- 初めて電源を『入』にしますと、数秒後にメニューモードの TIME/DATE 画面の日付、時刻設定項目のみの画面（右図）が表示される場合があります。そのときは、時刻と日付を設定してください。設定のしかたは、プログラムのしかた（42～43 ページ）を参照してください。

```
TIME/DATE
▷ TIME ADJUST    00 : 00 ←
  DATE ADJUST    00 / 01 / 01 ←
```

ご注意

約7日間以上の停電（または電源が『切』）の状態の後、電源を投入しますと、右図の画面が表示される場合がありますので、上記のとおり時刻と日付を再設定してください。

プログラムの設定

- プログラムのしかた（26～48 ページ）に従ってプログラム設定してください。
- 特に、次の項目については、プログラム設定変更が必要ですのでご注意ください。設定変更を正しく行わないと正常に動作しません。

設定変更が必要な場合

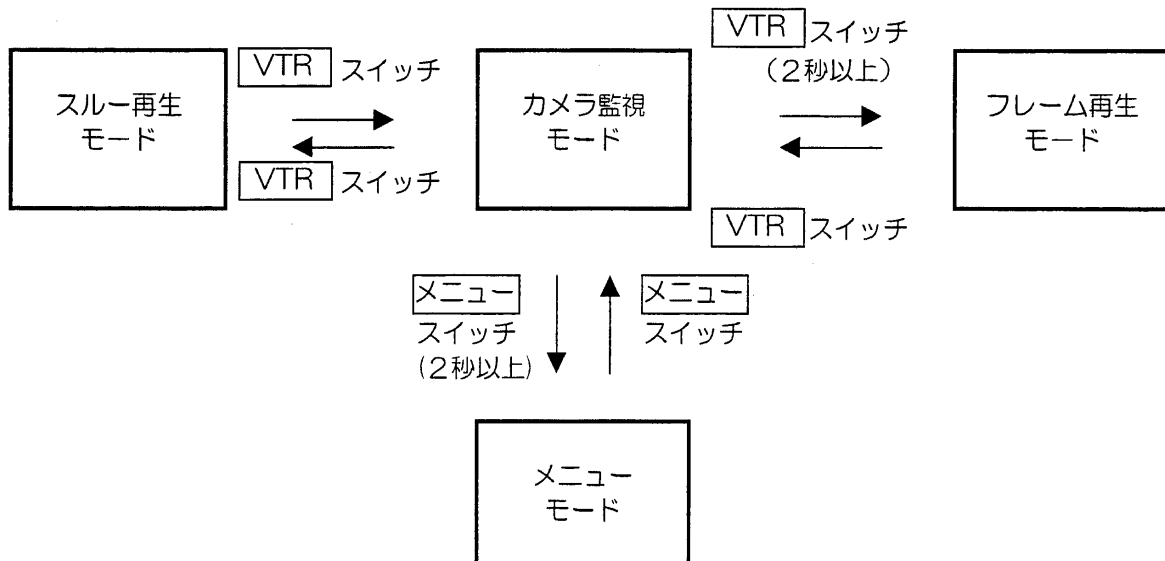
- | | | |
|----------------------------------|---|-----------------------------------------|
| ①本機とカメラ間のケーブル長が250m以上のとき | ⇒ | ケーブル補償 (CABLE COMPENSATOR) の変更 |
| ②接続カメラが7台以下のとき
(8台のときは、不要です。) | ⇒ | 録画チャンネル (RECORD CHANNEL) の変更 |
| ③接続したVTRで2時間または6時間モードで録画するとき | ⇒ | VTRトリガ (VTR TRIGGER) の変更 |
| ④画面セレクト等を接続して、リモート制御するとき | ⇒ | その他 (OTHER) の制御入力選択 (INPUT CONNECT) の変更 |

■出画モードについて

- 本機では、出画の内容について、次の4つのモードがあり、下表の動作となります。

モード	カメラ監視モード	スルー再生モード	フレーム再生モード	メニューモード
用途	その時点のカメラ映像をモニタ1でみるとき	一般録画した VTR 再生映像をモニタ1でみるとき	フレーム録画した VTR 再生映像をモニタ1でみるとき	プログラムの設定をするとき
状態表示	VTR スイッチ 消灯	VTR スイッチ 点滅	VTR スイッチ 点灯	VTR スイッチ 消灯
モニタ1 出力	点灯している画面 選択スイッチの映像	VTR からの再生映像	VTRからの再生映像 点灯している画面 選択スイッチの映像	メニュー画面の映像
モニタ2 出力	モニタ2スイッチ を押した時、点灯 している画面 選択 スイッチの映像	←	←	← * 『NOW SETTING』 と画面中央下に表示 * タイトル、日付、時刻 は、消えます。 * 画面の選択変更できま せん。
VTR 出力	各カメラのフレー ム 切 換 され た 映 像 を 出 力	←	出力なし	各カメラのフレーム切 換 され た 映 像 を 出 力 * 『NOW SETTING』 と画面中央下に表示 * タイトル、日付、時刻 は、消えます。
アラーム 動作	動作	動作せず	←	←
音声出力	カメラ1の音声 出力	←	←	←

- 出画モードの切替方法は、下図のとおりスイッチ操作となります。



ご注意

スルー再生モード、フレーム再生モードからメニューモードへは、移れません。

■操作ロックについて

- カメラ監視モードにおいて、出画面面を常時固定して見る場合は、操作ロックをすることにより、画面選択を固定し、他の画面選択操作を受け付けない状態にすることができます。
- モニタ1、モニタ2別々に操作ロックできます。自動切換も操作ロックできます。
- 電源をOFFしても、操作ロックは保持され、電源ONした場合、プログラム設定したスタート出画面面より優先されます。
- 操作ロックしますとその後のスイッチ操作を受け付かず、スイッチ操作したときモニタ画面右上に“LOCK”の文字を2秒間点灯します。

【操作を受け付けないスイッチ】

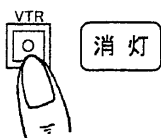
自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチ、多画面選択スイッチ、メニュースイッチ（モニタ1を操作ロック時）、VTRスイッチ（モニタ1を操作ロック時）

- 操作ロックの解除は、操作ロックのしかたと同様の操作により、解除できます。

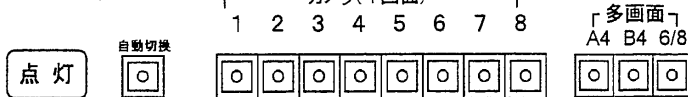
【操作ロックのしかた】

●モニタ1の場合

- 1 VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。



- 2 ロックしたいスイッチ（自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチ）を連続10回（間隔2秒以内）押します。

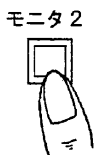


ロックしたいスイッチを連続10回押します。

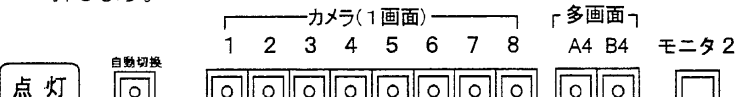
- モニタ画面の右上に“LOCK”の文字が点灯し、操作ロックします。

●モニタ2の場合

- 1 モニタ2スイッチを押します。
・そのとき選択されているスイッチが点灯します。



- 2 モニタ2スイッチを押しながら、ロックしたいスイッチ（自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチ）を連続10回（間隔2秒以内）押します。



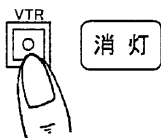
ロックしたいスイッチを押します。

- モニタ画面の右上に“LOCK”の文字が点灯し、操作ロックします。

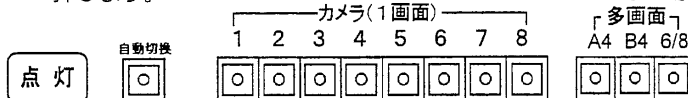
【操作ロックの解除のしかた】

●モニタ1の場合

- 1 VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。



- 2 ロックしたスイッチ（自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチ）を連続10回（間隔2秒以内）押します。



ロックしたスイッチを連続10回押します。

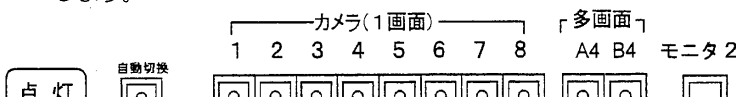
- モニタ画面の右上に“UNLOCK”の文字が点灯し、操作ロックが解除します。

●モニタ2の場合

- 1 モニタ2スイッチを押します。
・そのとき選択されているスイッチが点灯します。



- 2 モニタ2スイッチを押しながら、ロックしたスイッチ（自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチ）を連続10回（間隔2秒以内）押します。



ロックしたスイッチを押します。

<生産完了>

- モニタ画面の右上に“UNLOCK”の文字が点灯し、操作ロックが解除します。

■モニタ表示メッセージについて

番号	メッセージ	表示される出力 (画面位置)			表示の意味および条件
		モニタ1	モニタ2	VTR出力	
1	INITIALIZE NO	連続点灯 (左上)	なし	なし	【プログラム内容の初期化】画面の表示 メニュースイッチを押しながら、電源スイッチを入れたとき。
2	LOCK	2秒間 点灯 (右上)	2秒間 点灯 (右上)	なし	①【操作ロック】完了の表示 各画面選択スイッチを2秒間隔以内で10回連続押したとき。 ②【操作ロック】状態の表示 操作ロック状態で、次のスイッチを押したとき。 1) 各画面選択スイッチ 2) メニュースイッチ (モニタ1のみ) 3) VTRスイッチ (モニタ1のみ) *モニタ1、モニタ2は、別々に設定表示
3	UN LOCK	2秒間 点灯 (右上)	2秒間 点灯 (右上)	なし	【操作ロック】解除の完了の表示 操作ロックしたスイッチを2秒間隔以内で10回連続押したとき。 *モニタ1、モニタ2は、別々に設定表示
4	ALARM	アラーム 動作時間 点滅 (左下)	アラーム 動作時間 点滅 (左下)	アラーム 動作時間 点灯 (左下)	【アラーム】動作中の表示 アラーム動作中のとき。 *アラーム動作設定は、メニュー設定で、各出力毎に設定できます。
5	NO UNIT	2秒間 点灯 (右上)	なし	なし	【操作ミス】の表示 増設マルチ出力ユニットが未実装時で、モニタ2スイッチまたは6/8スイッチを押したとき。 (増設マルチ出力ユニット実装時は、操作可能となり、メッセージは表示されません。)
6	ERROR1	なし	2秒間 点灯 (右上)	なし	【操作ミス】の表示 モニタ2スイッチを押しながら、6/8スイッチを押したとき。 (モニタ2には、6/8画面表示はありません。)
7	ERROR2	2秒間 点灯 (右上)	2秒間 点灯 (右上)	なし	【操作ミス】の表示 出画 OFF 設定のカメラの選択スイッチを押したとき。 *モニタ1、モニタ2は、別々に設定、表示されます。 (出画オフのカメラは、選択できません。)
8	REMOTE1	2秒間 点灯 (右上)	なし	なし	【操作ミス】の表示 外部制御入力がモニタ1リモート設定の場合画面選択スイッチを押したとき。 (リモート設定のモニタを本体から画面選択できません。)
9	REMOTE2	なし	2秒間 点灯 (右上)	なし	【操作ミス】の表示 外部制御入力がモニタ2リモート設定の場合モニタ2スイッチを押しながら、画面選択スイッチを押したとき。 (リモート設定のモニタを本体から画面選択できません。)
10	NOW SETTING	なし	連続点灯 (中央下)	連続点灯 (中央下)	【プログラム】設定中の表示 メニュースイッチを2秒以上押したとき。

操作のしかた

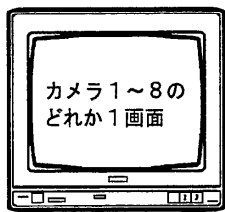
■モニター1（モニター1出力に接続したモニターテレビ）

カメラ監視モード ……カメラの映像を見るとききのモードです。

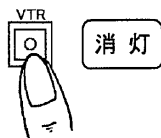
（モニター1をリモート設定（プログラムのしかた参照）した場合はカメラモードの操作はできません。）

1台のカメラを1画面表示して見るとき

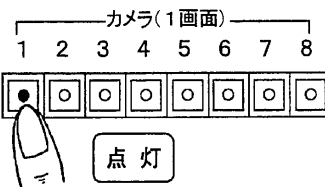
【操作手順】



① VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。



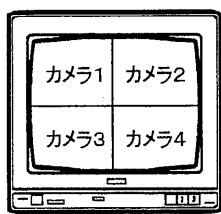
② 見たいカメラのカメラ選択スイッチを押します。



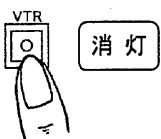
● 選択したカメラの映像が出画します。

カメラ1~4の4台のカメラを4画面表示で見るとき

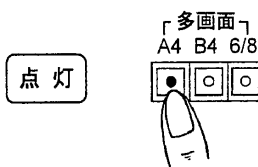
【操作手順】



① VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。



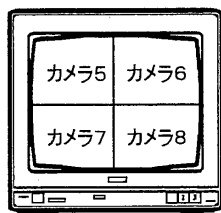
② 多画面選択スイッチのA4スイッチを押します。



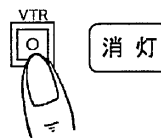
● カメラ1~4の4画面映像が出画します。

カメラ5~8の4台のカメラを4画面表示で見るとき

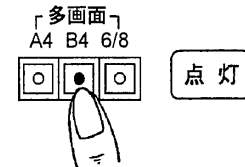
【操作手順】



① VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。



② 多画面選択スイッチのB4スイッチを押します。



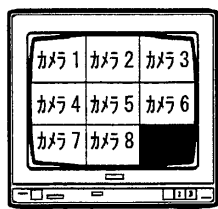
● カメラ5~8の4画面映像が出画します。

カメラ1~8の8台のカメラを8画面表示で見るとき／カメラ1~6の6台のカメラを6画面表示で見るとき

★増設マルチ出力ユニット実装時操作可能となります。

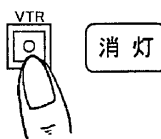
★6画面／8画面の選択は、プログラム設定のマルチ画面選択で設定します。

〔8画面〕

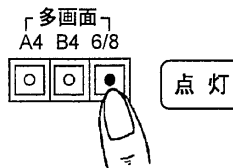


【操作手順】

① VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。

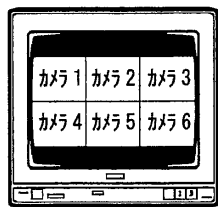


② 多画面選択スイッチの6/8スイッチを押します。

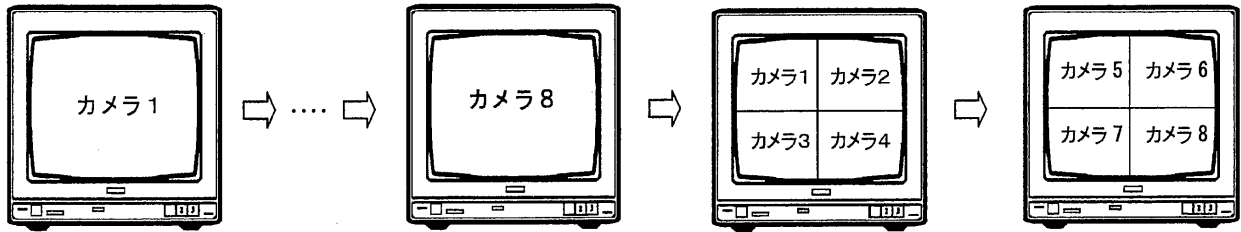


● 6/8画面の映像が出画します。

〔6画面〕



自動切換して見るとき

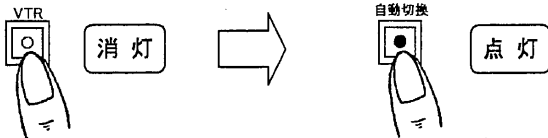


【操作手順】

1 VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。

2 自動切換スイッチを押します。

● プログラム設定したパターンで自動的に映像が切り換わります。



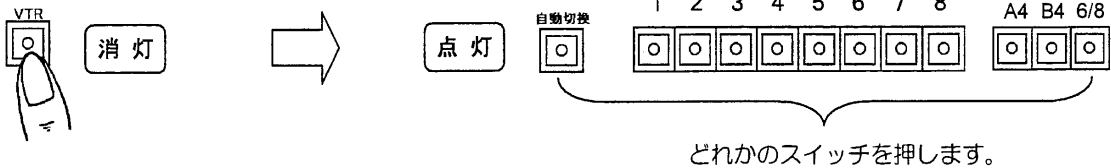
センサーを接続したときの使いかた

【操作手順】

1 VTRスイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。

2 自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチを押します。

● 選択したカメラの映像が出画します。



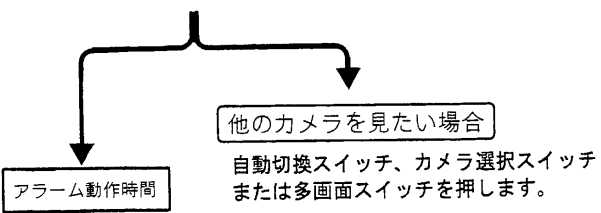
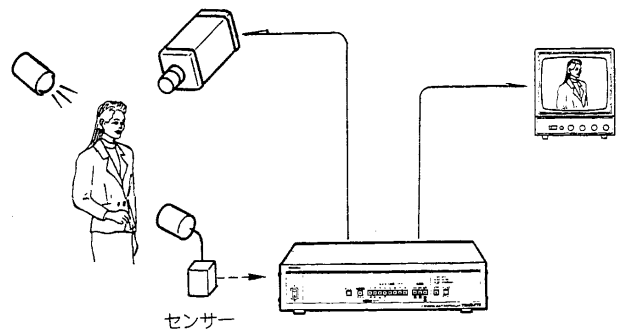
3 センサーが働き、センサーからの信号が入力されると、次の動作となります。

●モニタ画面

- ・センサーの働いたカメラの映像に自動的に切り換わります。
- ・“ALARM”の文字が画面左下に点滅します。

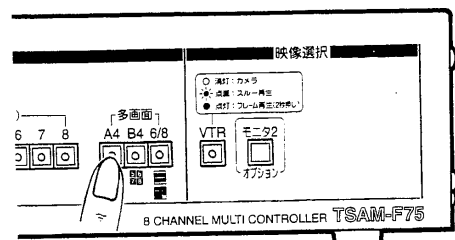
●VTR録画

- ・そのカメラのみの連続録画になります。
- ・録画モードが標準（2時間）モードになります。
- ・“ALARM”の文字が画面左下に録画されます。



ご注意

- 上記のセンサー動作させるためには、プログラム設定する必要があります。（プログラムのしかた参照）
- アラーム動作時間を『INFINITE』または『MANUAL』設定した場合は、アラーム動作中に、他のカメラ選択はできません。



VTRフレーム再生モード …… 本機で多重録画したテープの再生映像を見るときモードです。

1台のカメラを1画面表示して見るとき

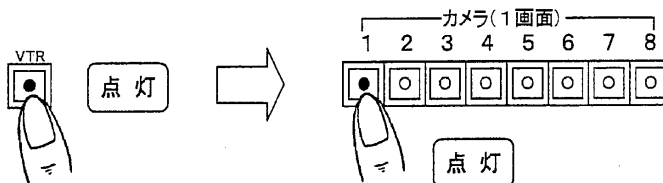
【操作手順】



- 1 VTRスイッチが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

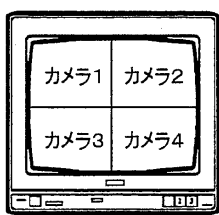
- 2 見たいカメラのカメラ選択スイッチを押します。

● VTRを再生しますと選択したカメラの映像が出画します。



カメラ1~4の4台のカメラを4画面表示で見るとき

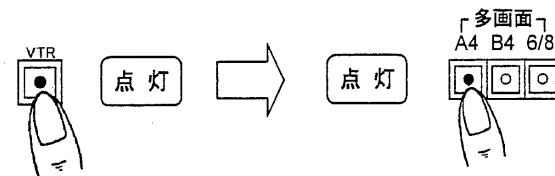
【操作手順】



- 1 VTRスイッチが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

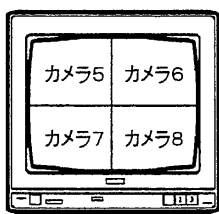
- 2 多画面選択スイッチのA4スイッチを押します。

● VTRを再生しますとカメラ1~4の4画面映像が出画します。



カメラ5~8の4台のカメラを4画面表示で見るとき

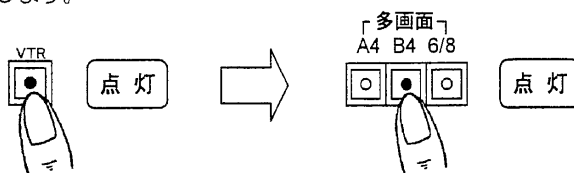
【操作手順】



- 1 VTRスイッチが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

- 2 多画面選択スイッチのB4スイッチを押します。

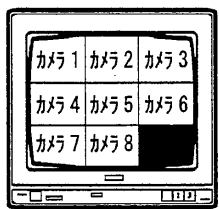
● VTRを再生しますとカメラ5~8の4画面映像が出画します。



カメラ1~8の8台のカメラを8画面表示で見るとき/カメラ1~6の6台のカメラを6画面表示で見るとき

★6画面/8画面の選択は、プログラム設定のマルチ画面選択で設定します。

【8画面】



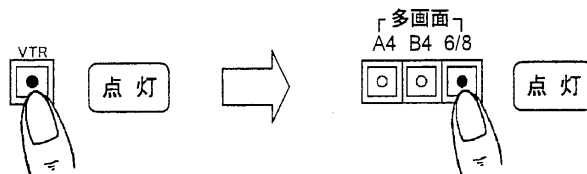
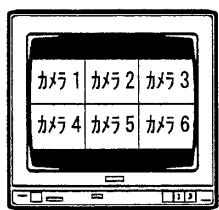
【操作手順】

- 1 VTRスイッチが消灯、点滅しているときは、そのスイッチを2秒以上押します。

- 2 多画面選択スイッチの6/8スイッチを押します。

● VTRを再生しますと6/8画面映像が出画します。

【6画面】



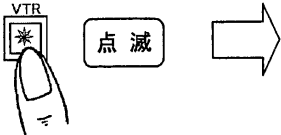
VTRスルー再生モード

… 本機で多重録画した以外の一般録画テープの再生映像を見るときのもので



【操作手順】

- 1 VTRスイッチが消灯、点灯しているときは、そのスイッチを押して点滅させます。



- VTRを再生しますと再生映像が出画します。

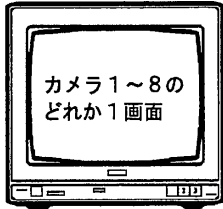
■モニター2（モニター2出力に接続したモニターテレビ）

カメラ監視モード …………… カメラの映像を見るときモードです。

（モニター2をリモート設定（プログラムのしかた参照）した場合はカメラモードの操作はできません。）

1台のカメラを1画面表示して見るとき

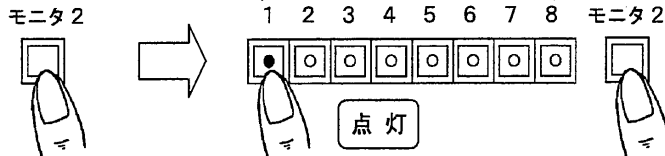
【操作手順】



1 モニター2スイッチを押します。
・そのとき選択されているスイッチが点灯します。

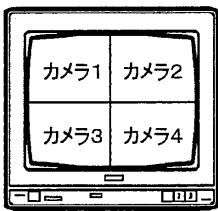
2 モニター2スイッチを押しながら、見たいカメラのカメラ選択スイッチを押します。

● 選択したカメラの映像が出画します。



カメラ1～4の4台のカメラを4画面表示で見るとき

【操作手順】



1 モニター2スイッチを押します。
・そのとき選択されているスイッチが点灯します。

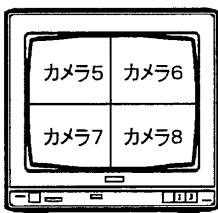
2 モニター2スイッチを押しながら、多画面選択スイッチのA4スイッチを押します。

● カメラ1～4の4画面映像が出画します。



カメラ5～8の4台のカメラを4画面表示で見るとき

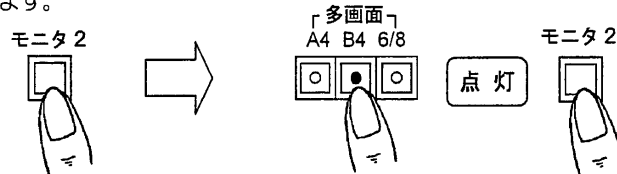
【操作手順】



1 モニター2スイッチを押します。
・そのとき選択されているスイッチが点灯します。

2 モニター2スイッチを押しながら、多画面選択スイッチのB4スイッチを押します。

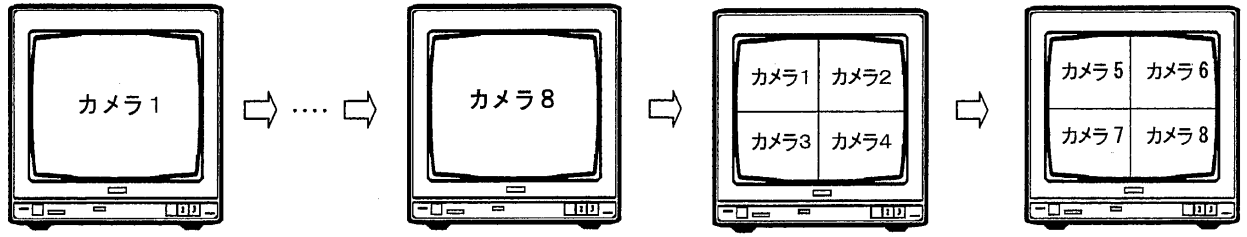
● カメラ5～8の4画面映像が出画します。



ご注意

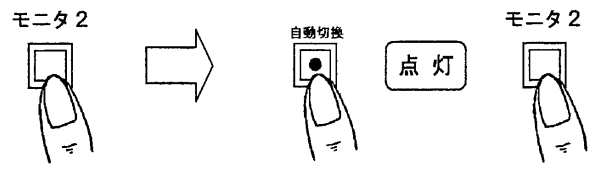
- 別売の増設マルチ出力ユニットを実装した場合、モニター2出力に映像が出力されます。
- 6画面および8画面表示は、できません。
- VTR再生映像、メニュー画面は、表示できません。

自動切換して見るとき



【操作手順】

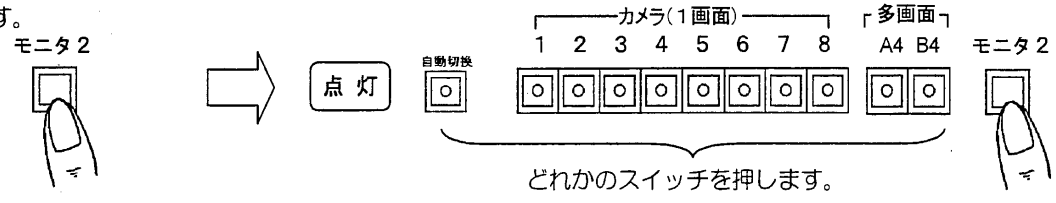
- 1 モニタ2スイッチを押します。
・そのとき選択されているスイッチが点灯します。
 - 2 モニタ2スイッチを押しながら、自動切換スイッチを押します。
- プログラム設定したパターンで自動的に映像が切り換わります。



センサーを接続したときの使いかた

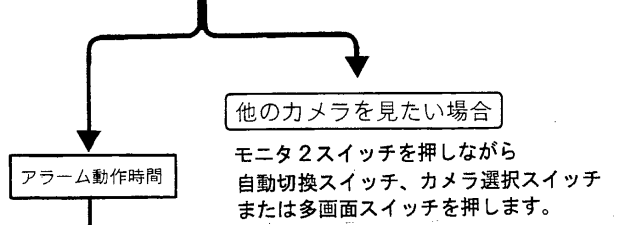
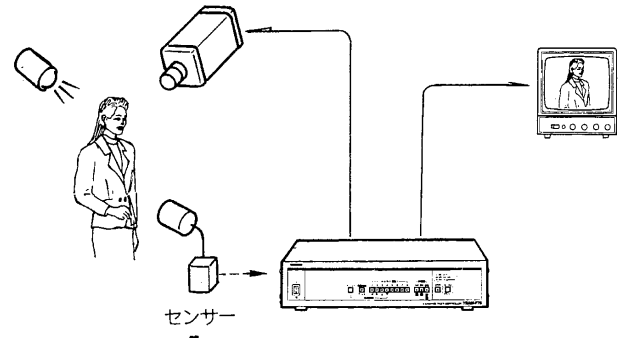
【操作手順】

- 1 モニタ2スイッチを押します。
・そのとき選択されているスイッチが点灯します。
 - 2 モニタ2スイッチを押しながら、自動切換スイッチ、カメラ選択スイッチまたは、多画面選択スイッチを押します。
- 選択したカメラの映像が出画します。



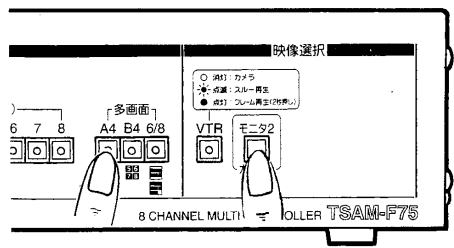
- 3 センサーが働き、センサーからの信号が入力されると、次の動作となります。

- モニタ画面
 - ・センサーの働いたカメラの映像に自動的に切り換わります。
 - ・“ALARM”の文字が画面左下に点滅します。
- VTR録画
 - ・そのカメラのみの連続録画になります。
 - ・録画モードが標準（2時間）モードになります。
 - ・“ALARM”の文字が画面左下に録画されます。



ご注意

- 上記のセンサー動作させるためには、プログラム設定する必要があります。（プログラムのしかた参照）
- アラーム動作時間を『INFINITE』または『MANUAL』設定した場合は、アラーム動作中に、他のカメラ選択はできません。



プログラムのしかた

- 本機には、モニタ画面をみながら、キー操作により、プログラム設定する項目があります。
- 設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。
- プログラム内容は、電源を『切』にしても保持されます。

■プログラムの初期化

- プログラム内容（日付け、時刻設定を除く）を全て出荷時の初期設定内容に戻したいときは、次のプログラムの初期化の操作をしてください。

プログラム内容の初期化のしかた

- ① **メニュー**スイッチを押しながら、電源スイッチを『入』にします。
モニタ1に初期化画面（右図）が出画します。
“NO”の文字が点滅します。
（初期化を中止したい場合は、**セット**スイッチを押します。）
- ② **▲**スイッチを押します。
“YES”が点滅します。
- ③ **セット**スイッチを押します。
“DEFAULT SET”という文字が点滅表示され、プログラム内容が初期化されます。
カメラ監視モード画面になります。

INITIALIZE NO

■プログラム設定項目


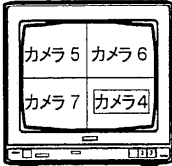
- プログラムの設定項目と出荷時の初期設定内容は、プログラムの設定項目表（下表）のとおりです。
接続機器、使用方法に合わせて、設定変更してください。
- 増設マルチ出力ユニットを実装後動作可能となる機能は、そのユニット実装後、設定変更可能となります。

【プログラムの設定項目表】

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
1. ケーブル補償 CABLE COMPENSATOR (31 ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ●本機とカメラ間のケーブルによる映像の劣化を補償する機能を設定します。 ●ケーブル長250m以上の場合カメラ毎に設定します。 	ケーブル補償 全てのカメラ補償 なし	ケーブル長250m以上の場合ケーブル補償ありに変更
2. モニタチャンネル MONITOR CHANNEL (32 ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ●モニタに出画するカメラを設定します。 ●モニタ1, モニタ2別々に設定します。 	出画するカメラ モニタ1： 全てのカメラ モニタ2： 全てのカメラ	出画したくないカメラを出画オフ(OFF)に変更
3. スタート出画状態 START UP STATE (33 ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ●電源投入時にモニタに出画する画面を設定します。 ●モニタ1, モニタ2別々に設定します。 	スタート時の映像 モニタ1：A4画面 モニタ2：A4画面	スタート時に画面上で出させたい画面、自動切換のどちらかに変更
4. 録画チャンネル RECORD CHANNEL (34 ページ)	<ul style="list-style-type: none"> ●VTR 出力に出力するカメラ映像を設定します。 <p>ご注意 未設続のカメラチャンネルは、必ず出力オフ(OFF)に設定してください。出力オン(ON)のままですと他のカメラの映像が乱れる場合があります。</p>	VTR 出力： 全てのカメラ	未設続のカメラチャンネル、録画しないカメラチャンネルを出力オフ(OFF)に変更

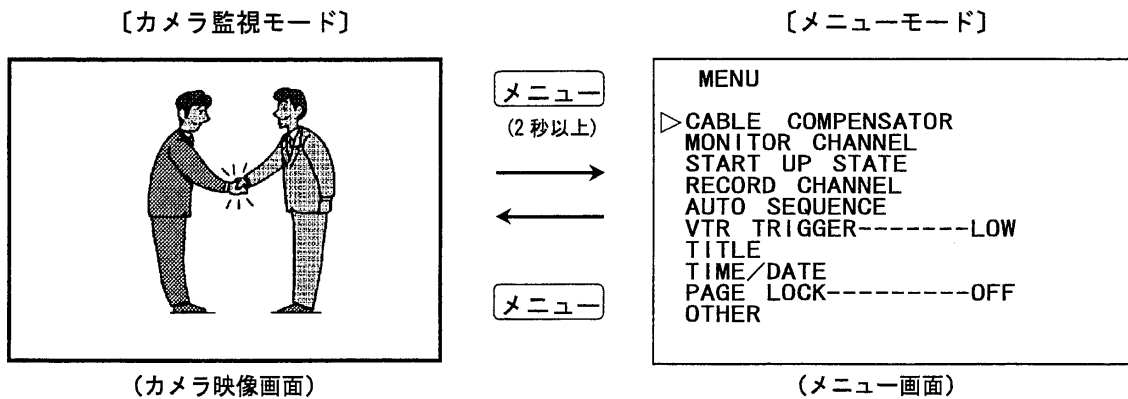
設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
5. 自動切換 AUTO SEQUENCE (35~36 ページ)	<p>●自動切換のパターンを設定します</p> <p>(1) モニタ1 切換時間：1秒~60秒 切換ステップ数：最大11 設定可能画面： カメラ1~8の1画面 4画面 6画面/8画面（増設マルチ出力ユニット実装時）</p> <p>(2) モニタ2 切換時間：1秒~60秒 切換ステップ数：最大10 設定可能画面： カメラ1~8の1画面 4画面</p>	<p>(1) モニタ1 切換時間：2秒 切換ステップ： CH1 → CH2 → CH3 → CH4 → CH5 → CH6 → CH7 → CH8 → A/Q → B/Q</p> <p>(2) モニタ2： 切換時間：2秒 切換ステップ： CH1 → CH2 → CH3 → CH4 → CH5 → CH6 → CH7 → CH8 → A/Q → B/Q</p>	用途により設定内容の範囲で変更
6. VTRトリガ VTR TRIGGER (37 ページ)	<p>●VTRへ出力する（VTR出力）映像の切換モードをVTRに合わせて設定します。</p> <p>OFF： フレーム（1/30秒）間隔で切り換えた映像を出力します。 （録画トリガ信号を受け付けません。）</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>一般VTRおよびタイムラプスVTRで2時間または、6時間モードで録画する場合の設定です。</p> </div> <p>LOW： 録画トリガ信号の立ち下がり で映像を切り換えて出力します。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>東芝製適合タイムラプスVTRで、長時間録画（2時間または6時間モード以外）で録画する場合の設定です。</p> </div> <p>HIGH： 録画トリガ信号の立ち上がり で映像を切り換えて出力します。</p>	LOW	一般VTRおよびタイムラプスVTRで2時間または、6時間モードで録画する場合は、OFFに変更

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
7. タイトル TITLE (38~40 ページ)	<p>●各カメラのタイトル表示を設定します。</p> <p>(1) タイトル表示のON/OFF</p> <p>①モニタ1 1画面表示時 4画面表示時 6/8画面表示時</p> <p>②モニタ2 1画面表示時 4画面表示時</p> <p>③VTR出力</p> <p>(2) 1画面時タイトル表示内容 文字数：最大6文字 文字の種類： カタカナ、アルファベット、数字、記号 *4画面時、6/8画面時は、カメラ番号1~8の数字固定です。</p> <p>(3) 1画面時タイトル表示位置 モニタ画面上の表示位置を移動できます。 *4画面時、6/8画面時は、各画面中央下に固定です。</p>	<p>(1) タイトルの表示のON/OFF 全てON</p> <p>(2) 1画面時タイトル表示内容 CH1 ... 1 CH2 ... 2 CH3 ... 3 CH4 ... 4 CH5 ... 5 CH6 ... 6 CH7 ... 7 CH8 ... 8</p> <p>(3) 1画面時タイトル表示位置 画面中央下</p>	用途により設定内容の範囲で変更
8. 日時 TIME/DATE (41~43 ページ)	<p>●モニタ画面に表示する日付、時刻を設定します。</p> <p>(1) 表示のON/OFF</p> <p>①モニタ1 ②モニタ2 ③VTR出力</p> <p>(2) 表示内容</p> <p>①日付 西暦の下2桁と月日</p> <p>②時刻 時(24時間)分 *8画面時は、西暦の表示はありません。</p> <p>(3) 日付、時刻修正 00秒スタートで修正できます。</p>	(1)表示のON/OFF 全てON	用途により設定内容の範囲で変更

設定項目	設定内容	初期設定	変更内容
9. ページロック PAGE LOCK (44 ページ)	<p>●接続カメラが5～7台の場合は、B4画面表示時にカメラ未接続チャンネルが黒画面となります。その画面にA4の同位置の画面映像を固定して表示することができます。</p> <p>*ただし、2項のモニタチャンネル設定で、未接続チャンネルを出画オフ(OFF)設定する必要があります。</p> <p>【例】カメラ7台接続の場合</p> <p>●ページロックの設定OFF</p>  <p>●ページロックの設定ON</p> 	ページロック OFF	ページロック ONに変更
10. その他 OTHER (1) アラーム ALARM (45～46 ページ)	<p>●センサー入力によるアラーム動作を設定します。</p> <p>(1) アラーム動作時間次のうちから選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・秒設定 (1～120秒) ・電源スイッチ“切”まで動作保持 (INFINITE) ・センサー入力信号の入力の間動作 (MANUAL) <p>(2) アラーム動作のON/OFF次の出力毎にON/OFF設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アラーム出力 ・モニタ1 ・モニタ2 ・VTR出力 	アラーム動作時間 8秒 アラーム動作のON/OFF 全ての出力 ON	設定内容の範囲で変更
10. その他 OTHER (2) マルチ画面選択 MULTI SELECT (47 ページ)	<p>●6/8画面表示のどちらを表示させるか選択します。 (VTR再生時および増設マルチ出力ユニット実装時、モニタ1出力のみ表示が可能となります。)</p>	8画面表示	6画面表示に変更
10. その他 OTHER (3) 制御入力選択 INPUT CONNECT (48 ページ)	<p>●外部制御入力を次のどの入力にするか選択します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・センサー ・モニタ1をリモート ・モニタ2をリモート <p>(モニタ2をリモートは、増設マルチ出力ユニット実装時可能となります。)</p>	センサー入力	次の入力に変更 ・モニタ1をリモート ・モニタ2をリモート

■プログラムの設定手順

- プログラムの設定手順は次のとおりです。
- モニタ1の画面を見ながら、スイッチ操作で設定します。
- まず、メニュー画面に切り換え、設定項目を選択し、各項目の設定をします。



【操作手順】

- 1 **VTR**スイッチが点灯、点滅しているときは、そのスイッチを押します。
(カメラ監視モードにします。)
 - 2 **メニュー**スイッチを2秒以上押します。
・メニュー画面が出ます。
(メニューモード開始)
 - 3 各項目の設定をします。
(31～48ページ参照)
 - 4 **メニュー**スイッチを押します。
・カメラ映像に戻ります。
(メニューモード終了)
- ・VTRスイッチが消灯します。

■各項目の設定のしかた

- メニュー画面が出画した後は、各項目について、次の手順で設定します。

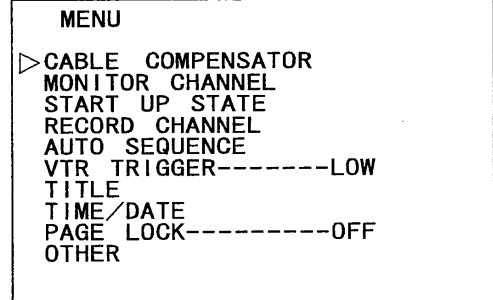
1. ケーブル補償 (CABLE COMPENSATOR)

1. CABLE COMPENSATOR 画面にします。

- 1 CABLE COMPENSATORの項を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをCABLE COMPENSATORの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・CABLE COMPENSATOR画面が出画します。

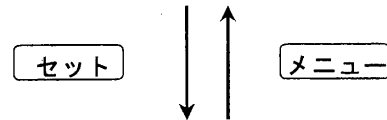


2. ケーブル補償を設定します。

- 1 設定するチャンネルを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定するチャンネルの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

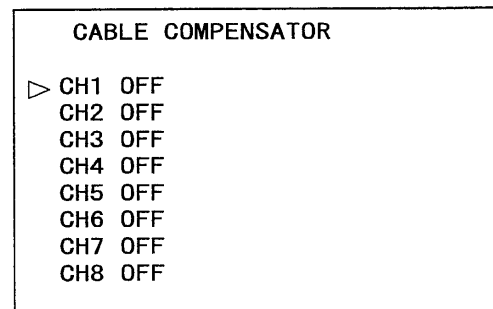


- 2 ケーブル補償のON/OFFを設定します。

①▲, ▼スイッチを押して、ON/OFFを選択します。

ON : ケーブル補償します。
(カメラへのケーブル250m以上の場合)
OFF : ケーブル補償しません。
(カメラへのケーブル250m未満の場合)

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。



- 上記1~2の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。

3. メニュー画面に戻します。

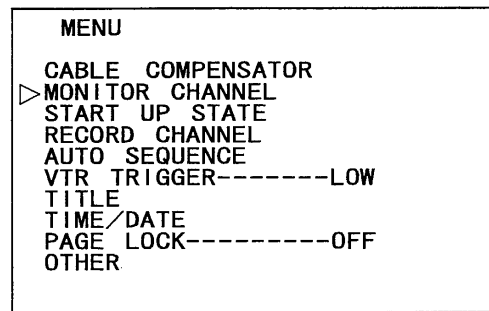
①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

2. モニタチャンネル (MONITOR CHANNEL)

1. MONITOR CHANNEL画面にします。

1] MONITOR CHANNELの項を選択します。

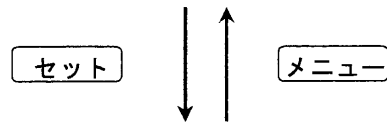
- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをMONITOR CHANNELの項に移動します。
- ②セットスイッチを押します。
・MONITOR CHANNELの画面が出画します。



2. MONITOR1 SIGNAL画面にします。

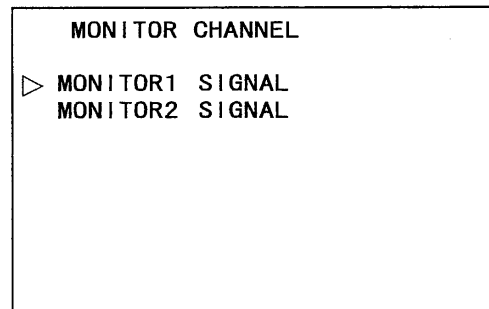
1] モニタ1を選択します。

- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定するモニタの項に移動します。
- ②セットスイッチを押します。
・MONITOR1 SIGNAL画面が出画します。



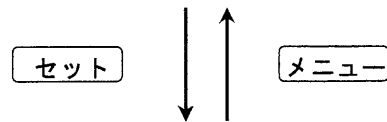
2] 設定するチャンネルを選択します。

- ①▲, ▼スイッチを押して、設定するチャンネルを選択します。
- ②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

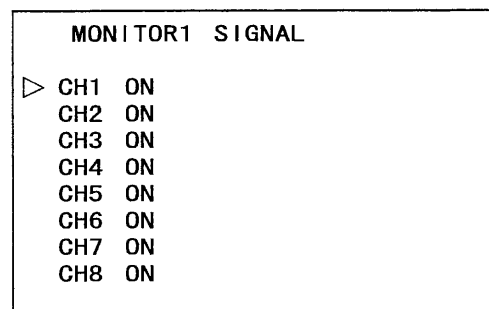


3] 出画のON/OFFを選択します。

- ①▲, ▼スイッチを押して、ON/OFFを選択します。
ON : そのチャンネルをモニタ1に出画します。
OFF : そのチャンネルをモニタ1に出画しません。
- ②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。



- 上記2~3の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。



3. MONITOR CHANNEL画面に戻します。

- ①メニュースイッチを押します
・MONITOR CHANNEL画面が表示されます。

- モニタ2も上記2~3の手順で、同様に設定します。
(増設マルチ出力ユニット実装時設定可能)

4. メニュー画面に戻します。

- ①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

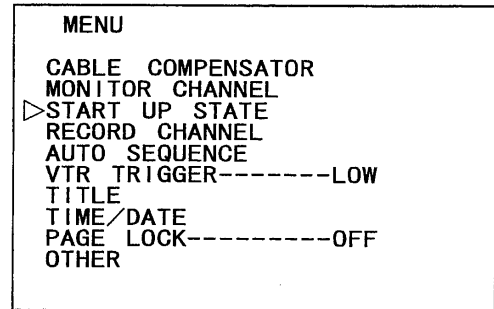
3. スタート出画状態 (START UP STATE)

1. START UP STATE画面にします。

① START UP STATEの項を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをSTART UP STATEの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・START UP STATE画面が出画します。



2. 電源スタート時の出画状態を設定します。

① 設定するモニタを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定するモニタの項に移動します。
MONITOR1 : モニタ1
MONITOR2 : モニタ2
*モニタ2は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・そのモニタの設定内容が点滅し、入力状態になります。

② 出画する画面を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、電源投入時出画する画面を選択します。

CHn : カメラnの1画面を出画します。
A/Q : カメラ1~4の4画面を出画します。
B/Q : カメラ5~8の4画面を出画します。
6/8 : 6画面または8画面を出画します。
AUTO : 自動切換画面を出画します。

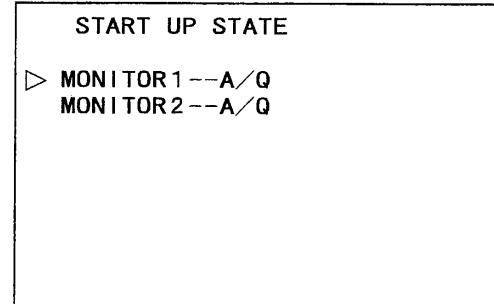
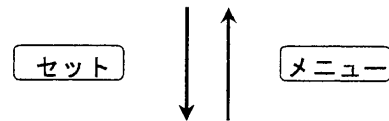
(6/8は、増設マルチ出力ユニット実装時モニタ1のみ設定、表示可能です。)

*モニタチャンネルの設定で出画オフ設定したカメラの1画面は、表示しません。

*また、カメラ1画面の出画に設定後、そのカメラをモニタチャンネル設定で出画オフ設定しますと、A/Q (カメラ1~4の4画面) で出画します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記①~②の手順で、他のモニタも同様に設定します。



3. メニュー画面に戻します。

①メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

4. 録画チャンネル (RECORD CHANNEL)

1. RECORD CHANNEL画面にします。

1 RECORD CHANNELの項を選択します。

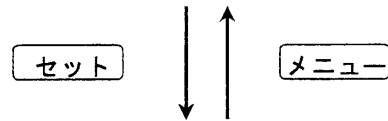
- ① **▲**, **▼**スイッチを押して、▷マークをRECORD CHANNELの項に移動します。
- ② **セット**スイッチを押します。
・RECORD CHANNEL画面が出画します。

MENU	
CABLE COMPENSATOR	
MONITOR CHANNEL	
START UP STATE	
▷RECORD CHANNEL	
AUTO SEQUENCE	
VTR TRIGGER-----LOW	
TITLE	
TIME/DATE	
PAGE LOCK-----OFF	
OTHER	

2. 録画チャンネルを設定します。

1 設定するチャンネルを選択します。

- ① **▲**, **▼**スイッチを押して、▷マークを設定するチャンネルの項に移動します。
- ② **セット**スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



2 VTR出力(録画)のON/OFFを設定します。

- ① **▲**, **▼**スイッチを押して、ON/OFFを選択します。
ON : そのチャンネルをVTR出力に出力します。
(カメラ接続チャンネル)
OFF : そのチャンネルをVTR出力に出力しません。
(カメラ未接続チャンネル)
 - ② **セット**スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
- 上記①～②の手順で、他のチャンネルも同様に設定します。

RECORD CHANNEL	
▷CH1	ON
CH2	ON
CH3	ON
CH4	ON
CH5	ON
CH6	ON
CH7	ON
CH8	ON

3. メニュー画面に戻します。

- ① **メニュー**スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

5. 自動切換 (AUTO SEQUENCE)

1. AUTO SEQUENCE画面にします。

1 AUTO SEQUENCEの項を選択します。

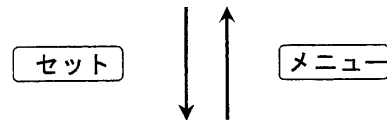
- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをAUTO SEQUENCEの項に移動します。
- ②セットスイッチを押します。
・AUTO SEQUENCE画面が出画します。

```
MENU
CABLE COMPENSATOR
MONITOR CHANNEL
START UP STATE
RECORD CHANNEL
▷AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER-----LOW
TITLE
TIME/DATE
PAGE LOCK-----OFF
OTHER
```

2-1. 自動切換時間を設定します。

1 設定するモニタを選択します。



- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定するモニタの項に移動します。
TIME MONITOR1: モニタ1
TIME MONITOR2: モニタ2
*モニタ2は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。
 - ②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。
 - ③▲, ▼スイッチを押して、切換時間を選択します。
選択範囲: 1秒 (SEC) ~ 60秒 (SEC)
(秒単位)
 - ④セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
- 上記①~④の手順で、他のモニタも同様に設定します。




```
AUTO SEQUENCE
SEQUENCE MONITOR1
SEQUENCE MONITOR2
▷TIME MONITOR1--02SEC.
TIME MONITOR2--02SEC.
```




2-2. 自動切換の出画画面を設定します。

1 設定するモニタを選択します。



- ①   スイッチを押して、▷マークを設定するモニタの項に移動します。
- SEQUENCE MONITOR1 : モニタ1
SEQUENCE MONITOR2 : モニタ2
- *モニタ2は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。


- ②  スイッチを押します。
- ・そのモニタの設定画面 (SEQUENCE MONITOR) が出画します。

2 設定するステップを選択します。

- ①   スイッチを押して、▷マークを設定変更するステップ番号の項に移動します。
- ②  スイッチを押します。
- ・設定内容が点滅します。

3 出画する画面を選択します。

- ①   スイッチを押して、出画する画面を選択します。
- CHn : カメラnの1画面を出画します。
A/Q : カメラ1~4の4画面を出画します。
B/Q : カメラ5~8の4画面を出画します。
6/8 : 6画面または8画面を出画します。
SKIP : 飛び越し (出画なし)
- *6/8は、増設マルチ出力ユニット実装時モニタ1のみ設定、表示可能です。
*モニタチャンネル設定で出画オフ設定したカメラは、選択しても出画しません。

- ②  スイッチを押します。
- ・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。


- 上記②~の③手順で、他のステップも同様に設定します。

3. AUTO SEQUENCE画面に戻します。

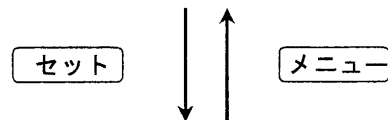
- ①  スイッチを押します。
- ・AUTO SEQUENCE画面が出画します。

- 他のモニタも上記2-2の手順で、同様に設定します。

4. メニュー画面に戻します。

- ①  スイッチを押します。
- ・メニュー画面が表示されます。

AUTO SEQUENCE	
▷	SEQUENCE MONITOR1
	SEQUENCE MONITOR2
	TIME MONITOR1---02SEC.
	TIME MONITOR2---02SEC.



SEQUENCE MONITOR1		
▷	01 CH1	11 SKIP
	02 CH2	
	03 CH3	
	04 CH4	
	05 CH5	
	06 CH6	
	07 CH7	
	08 CH8	
	09 A/Q	
	10 B/Q	

6. VTRトリガ (VTR TRIGGER)

1 VTR TRIGGERの項目を選択します。

① , スイッチを押して、▷マークをVTR TRIGGERの項に移動します。

② スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 VTRからの録画トリガ信号の受付方法の設定をします。

① , スイッチを押して、受付方法を選択します。

OFF : 録画トリガ信号を受け付けません。

LOW : 録画トリガ信号の立ち下がりで受け付けます。

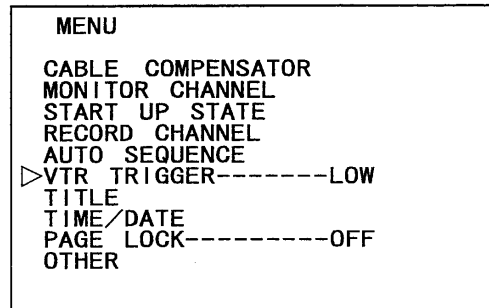
HIGH : 録画トリガ信号の立ち上がりで受け付けます。

*一般VTRおよびタイムラプスVTRで、2時間または6時間モード録画の場合はOFF設定してください。

*東芝製適合タイムラプスVTRで、長時間(2時間または6時間モード以外)録画の場合はLOW設定してください。

② スイッチを押します。

・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。



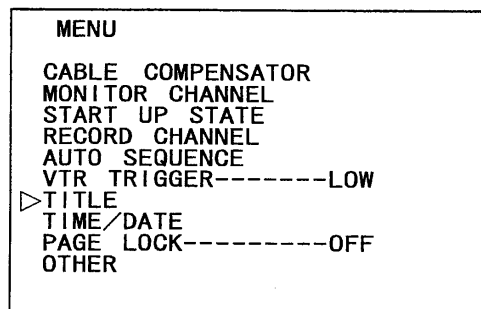
7. タイトル (TITLE)

1. TITLE画面にします。

① TITLEの項目を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをTITLEの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・TITLE画面が出画します。



2-1. タイトル表示のON/OFFを設定します。 (各モニタの各画面時およびVTR出力)

① 設定する出力の画面表示を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定する出力の画面表示の項に移動します。

(1)MONITOR1 FULL : モニタ1の1画面表示

(2)MONITOR1 QUAD : モニタ1の4画面表示

(3)MONITOR1 MULTI : モニタ1の6/8画面表示

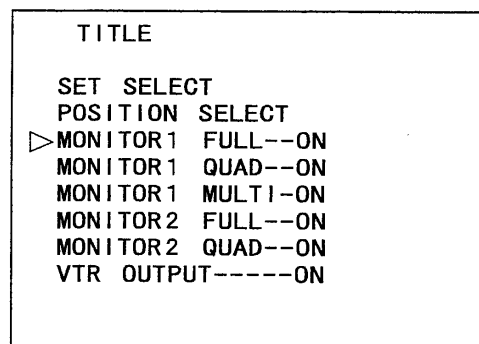
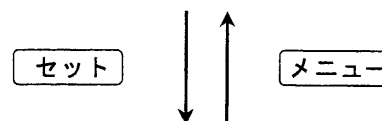
(4)MONITOR2 FULL : モニタ2の1画面表示

(5)MONITOR2 QUAD : モニタ2の4画面表示

(6)VTR OUTPUT : VTR出力

* (3)~(5)は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



② タイトル表示のON/OFFを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、ON/OFFを選択します。
ON : タイトルを表示します。
OFF : タイトルを表示しません。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記①~②の手順で、他の出力の画面も同様に設定します。

2-2. タイトルの表示文字を設定します。 (1画面表示時)

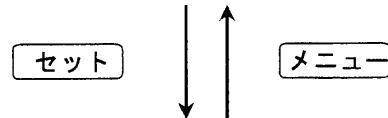
1 TITLE SET SELECT 画面にします。

- ① 、スイッチを押して、▷マークを SET SELECT の項に移動します。
- ② スイッチを押します。
 - ・TITLE SET SELECT 画面が出画します。
 - ・各カメラチャンネルの項は、現状のタイトル内容を表示します。

TITLE	
▷SET SELECT	
POSITION SELECT	
MONITOR 1 FULL--ON	
MONITOR 1 QUAD--ON	
MONITOR 1 MULTI--ON	
MONITOR 2 FULL--ON	
MONITOR 2 QUAD--ON	
VTR OUTPUT-----ON	

2 TITLE SET 画面にします。

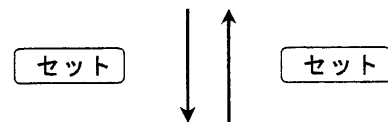
- ① 、スイッチを押して、▷マークを設定するカメラチャンネルの項に移動します。
- ② スイッチを押します。
 - ・TITLE SET 画面が出画します。
 - ・CHANNEL nの後ろにタイトル内容が表示され、1文字目が点滅表示します。その下に設定文字一覧が表示されます。



TITLE SET SELECT	
▷ CH1	1
CH2	2
CH3	3
CH4	4
CH5	5
CH6	6
CH7	7
CH8	8

3 タイトルを設定します。

- ① 、スイッチを押して、点滅位置を移動させ設定したい文字を点滅させます。
- ② スイッチを押します。
 - ・設定文字一覧の中で現状の設定文字が点滅します。
- ③ 、、、スイッチを押して、点滅位置を上下左右に移動して、設定したい文字を選択します。
- ④ スイッチを押します。
 - ・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
 - ・次の文字が点滅表示に変わります。



- ⑤ 上記①～④の手順で、次の文字も同様に設定します。
- ⑥ 全ての文字を設定終了後、、スイッチを押して、点滅位置を移動させ右端の←マークを点滅させます。

TITLE SET	
CHANNEL 1	■■■1■■■ ←
0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 A	アイウエオカキクケコ
B C D E F G H I J K L	サシスセソタチツテト
M N O P Q R S T U V W	ナニヌネノハヒフヘホ
X Y Z a b c d e f g h	マミムメモヤユエヨ
i j k l m n o p q r s	ラリルレロワンアオツ
t u v w x y z - / < >	ヤユヨ ° ~ : . ▷

※ ■は、スペースを表わします。

4 設定を確定し、TITLE SET SELECT 画面に戻します。

- ① スイッチを押します。
 - 設定内容が確定し、TITLE SET SELECT 画面に戻ります。

- 上記②～④の手順で、次のカメラチャンネルも同様に設定します。

5 TITLE 画面に戻します。

- ① スイッチを押します。
 - ・TITLE 画面に戻ります。

2-3. タイトルの表示位置を設定します。 (1画面表示時)

1. TITLE POSITION SELECT 画面にします。

① 、スイッチを押して、▷マークを POSITION SELECT の項に移動します。

② スイッチを押します。
 ・TITLE POSITION SELECT 画面が出画します。
 ・各カメラチャンネルの項は、現状のタイトル内容を表示します。

2. TITLE POSITION 画面にします。

① 、スイッチを押して、▷マークを設定するカメラチャンネルの項に移動します。

② スイッチを押します。
 ・設定するカメラの映像に切り替わり、TITLE POSITION 画面が出画します。
 ・現状のタイトルが点滅表示されます。

3. タイトル位置を設定します。

① 、、、スイッチを押して、タイトル位置を上下左右に移動して、設定したい位置に移動します。
 *ALARM 等のメッセージ表示位置には設定できませんので、その位置には移動しません。

② スイッチを押します。
 ・設定内容が確定し、TITLE POSITION SELECT 画面に戻ります。

●上記②～③の手順で、次のカメラチャンネルも同様に設定します。

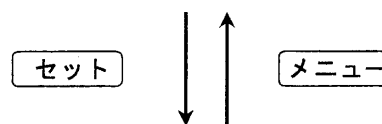
4. TITLE 画面に戻します。

① スイッチを押します。
 ・TITLE 画面に戻ります。

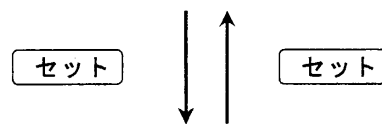
3. メニュー画面に戻します。

① スイッチを押します。
 ・メニュー画面が表示されます。

TITLE	
SET SELECT	
▷ POSITION SELECT	
MONITOR1 FULL	--ON
MONITOR1 QUAD	--ON
MONITOR1 MULTI	--ON
MONITOR2 FULL	--ON
MONITOR2 QUAD	--ON
VTR OUTPUT	-----ON



TITLE POSITION SELECT	
▷ CH1	1
CH2	2
CH3	3
CH4	4
CH5	5
CH6	6
CH7	7
CH8	8



TITLE POSITION CHANNEL 1	
ALARM	1

8. 日時 (TIME/DATE)

1. TIME/DATE画面にします。

1 TIME/DATEの項目を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをTIME/DATEの項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・TIME/DATE画面が出画します。

```
MENU
CABLE COMPENSATOR
MONITOR CHANNEL
START UP STATE
RECORD CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER-----LOW
TITLE
▷TIME/DATE
PAGE LOCK-----OFF
OTHER
```

2-1. 日時表示のON/OFFを設定します。 (各モニタおよびVTR出力)

1 設定する出力を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定する出力の項に移動します。

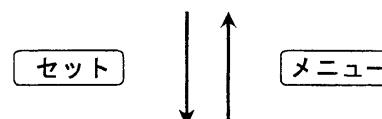
(1)MONITOR1 OUTPUT : モニタ1の表示

(2)MONITOR2 OUTPUT : モニタ2の表示

(3)VTR OUTPUT : VTR出力の表示

* (2)は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



```
TIME/DATE

TIME ADJUST 00:00 ←
DATE ADJUST 00/01/01 ←
▷MONITOR1-----ON
MONITOR2-----ON
VTR OUTPUT-----ON
```

2 日時表示のON/OFFを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、ON/OFFを選択します。
ON : 日時を表示します。
OFF : 日時を表示しません。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記①~②の手順で、他の出力も同様に設定します。

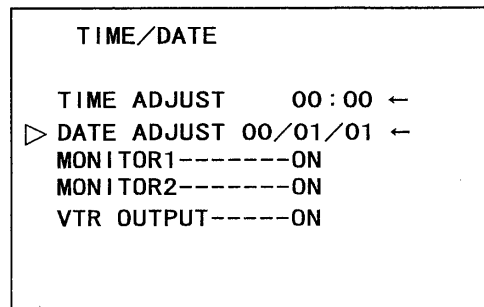
2-2. 日付の設定をします。

1 DATE ADJUST を選択します。

- ① 、スイッチを押して、▷マークを DATE ADJUST の項に移動します。
- ② スイッチを押します。
 - ・『年』の設定内容が点滅し、入力状態になります。




2 日付を設定します。

- ① 、スイッチを押して、『年』を設定します。
 - ・00～99（西暦下2桁表示）がくり返し表示されます。
 - ＊2000年は、00表示となります。
- ② スイッチを押します。
 - ・『年』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
 - ・『月』の設定内容が点滅し、入力状態になります。
- ③ 、スイッチを押して、『月』を設定します。
 - ・01～12がくり返し表示されます。
- ④ スイッチを押します。
 - ・『月』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
 - ・『日』の設定内容が点滅し、入力状態になります。
- ⑤ 、スイッチを押して、『日』を設定します。
 - ・01～31がくり返し表示されます。
- ⑥ スイッチを押します。
 - ・『日』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
 - ・←マークが点滅します。
- ⑦ スイッチを押します。
 - ・表示時刻の00秒から時計がスタートします。










2-3. 時刻の設定をします。

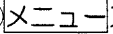
1 TIME ADJUST を選択します。

- ①   スイッチを押して、▷マークを TIME ADJUST の項に移動します。
- ②  スイッチを押します。
 - ・『時』の設定内容が点滅し、入力状態になります。

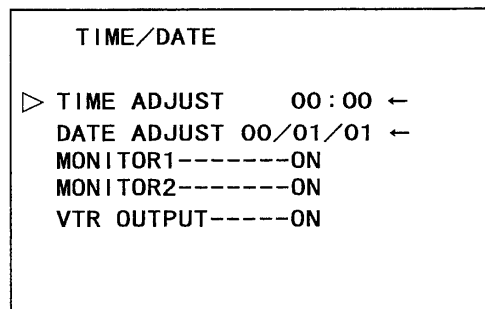
2 時刻を設定します。

- ①   スイッチを押して、『時』を設定します。
 - ・00～23（24時間表示）がくり返し表示されます。
- ②  スイッチを押します。
 - ・『時』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
 - ・『分』の設定内容が点滅し、入力状態になります。
- ③   スイッチを押して、『分』を設定します。
 - ・00～59がくり返し表示されます。
- ④  スイッチを押します。
 - ・『分』の設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。
 - ・←マークが点滅します。
- ⑤  スイッチを押します。
 - ・設定時刻の00秒から時計がスタートします。

3. メニュー画面に戻します。

- ①  スイッチを押します。
 - ・メニュー画面が表示されます。

※ 電源投入時の時刻・日付設定時は、メニュー画面ではなく、カメラモードに戻ります。



9. ページロック (PAGE LOCK)

1 PAGE LOCK の項目を選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを PAGE LOCK の項に移動します。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

2 ページロックのON/OFFを選択します。

①▲, ▼スイッチを押して、ON/OFF を選択します。
ON : ページロックします。
OFF : ページロックしません。

②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

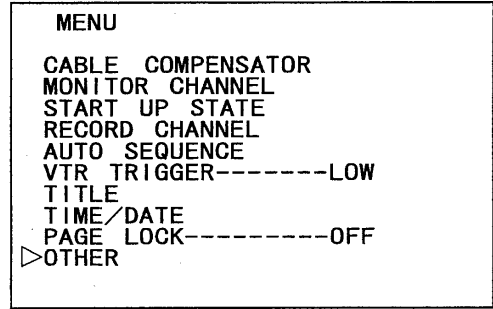
```
MENU
CABLE COMPENSATOR
MONITOR CHANNEL
START UP STATE
RECORD CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER-----LOW
TITLE
TIME/DATE
▷PAGE LOCK-----OFF
OTHER
```

10. その他 (OTHER) (1) アラーム (ALARM)

1. OTHER画面にします。

① OTHERの項目を選択します。

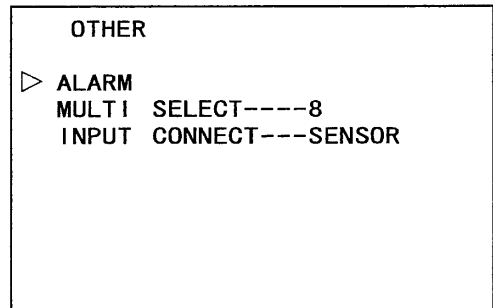
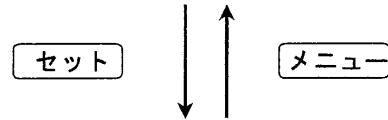
- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをOTHERの項に移動します。
- ②セットスイッチを押します。
・OTHER画面が出画します。



2. ALARM画面にします。

① ALARMの項目を選択します。

- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをALARMの項に移動します。
- ②セットスイッチを押します。
・ALARM画面が出画します。



3-1. アラーム動作のON/OFFを設定します。

① 設定する出力を選択します。

- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークを設定する出力の項に移動します。
(1) SIGNAL OUTPUT : アラーム出力
(2) MONITOR1 : モニタ1のアラーム動作
(3) MONITOR2 : モニタ2のアラーム動作
(4) VTR OUTPUT : VTR出力のアラーム動作
*(3)は、増設マルチ出力ユニット実装時設定可能となります。

- ②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

② アラーム動作のON/OFFを選択します。

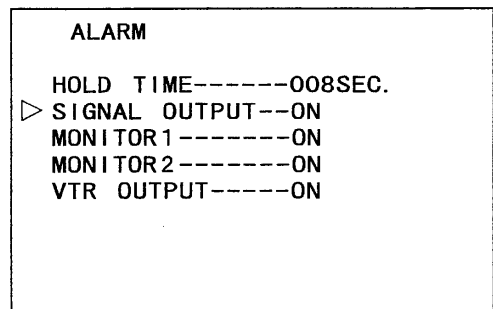
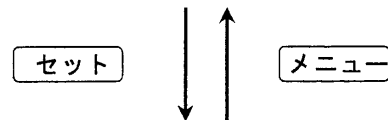
- ①▲, ▼スイッチを押して、ON/OFFを選択します。
ON : アラーム動作します。
OFF : アラーム動作しません。

*VTR OUTPUTのアラーム動作のON/OFFは、次の動作となります。

- ON : センサー入力のあったカメラ映像のみを出力し、“ALARM”の文字を画面左下に表示します。
- OFF : 各カメラ映像を出力し、センサー入力のあったカメラ映像のみに“ALARM”の文字を画面左下に表示します。

- ②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

●上記①~②の手順で、他の出力も同様に設定します。



3-2. アラーム動作の時間を設定します。

① HOLD TIME の項目を選択します。

① ▲, ▼ スイッチを押して、▷マークを HOLD TIME の項に移動します。

② セット スイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。

② アラーム動作の時間を選択します。

① ▲, ▼ スイッチを押して、動作時間を選択します。
1SEC.~120SEC. : 1秒~120秒 (秒単位)
INFINITE : 電源スイッチ“切”まで動作保持
MANUAL : センサー入力信号の入力の間動作保持

② セット スイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

```
ALARM
▷ HOLD TIME-----008SEC.
  SIGNAL OUTPUT---ON
  MONITOR1-----ON
  MONITOR2-----ON
  VTR OUTPUT-----ON
```

4. OTHER画面に戻します。

② メニュー スイッチを押します。
・OTHER 画面が表示されます。

5. メニュー画面に戻します。

② メニュー スイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

10. その他 (OTHER) (2) マルチ画面選択 (MULTI SELECT)

1. OTHER画面にします。

① OTHERの項目を選択します。

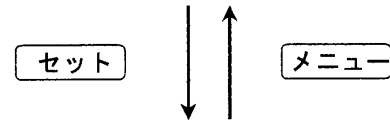
- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをOTHERの項に移動します。
- ②セットスイッチを押します。
・OTHER画面が出画します。

```
MENU
CABLE COMPENSATOR
MONITOR CHANNEL
START UP STATE
RECORD CHANNEL
AUTO SEQUENCE
VTR TRIGGER-----LOW
TITLE
TIME/DATE
PAGE LOCK-----OFF
▷ OTHER
```

2. マルチ画面の6画面/8画面の選択します。

① MULTI SELECTの項目を選択します。

- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをMULTI SELECTの項に移動します。
- ②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



② 6画面/8画面を選択します。

- ①▲, ▼スイッチを押して、6/8を選択します。
6 : 6画面表示します。
8 : 8画面表示します。
- ②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。

```
OTHER
ALARM
▷ MULTI SELECT-----8
INPUT CONNECT----SENSOR
```

3. メニュー画面に戻します。

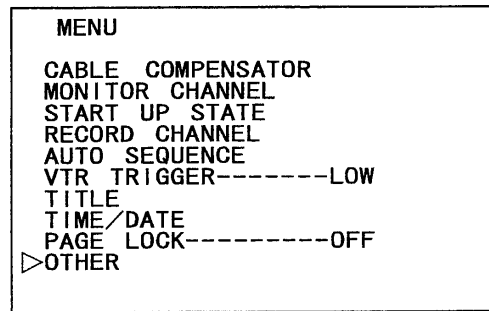
- ②メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

10. その他 (OTHER) (3) 制御入力選択 (INPUT CONNECT)

1. OTHER画面にします。

① OTHERの項目を選択します。

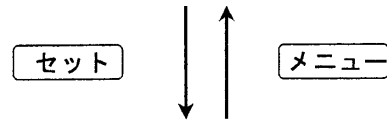
- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをOTHERの項に移動します。
- ②セットスイッチを押します。
・OTHER画面が出画します。



2. 外部制御入力の選択をします。

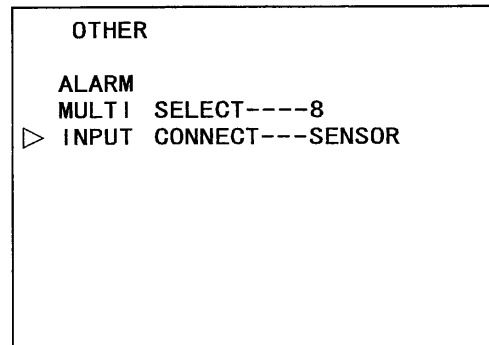
① INPUT CONNECTの項目を選択します。

- ①▲, ▼スイッチを押して、▷マークをINPUT CONNECTの項に移動します。
- ②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅し、入力状態になります。



② 外部制御入力を選択します。

- ①▲, ▼スイッチを押して、外部制御入力を選択します。
SENSOR：センサー入力にします。
REMORTE1：モニタ1用のリモート入力にします。
REMORTE2：モニタ2用のリモート入力にします。
*REMORTE2は、増設マルチ出力ユニット実装時表示され設定可能となります。
- ②セットスイッチを押します。
・設定内容が点滅から点灯に変わり、確定します。



3. メニュー画面に戻します。

- ②メニュースイッチを押します。
・メニュー画面が表示されます。

修理サービス

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、お買いあげの販売店またはお近くの東芝お客様ご相談センターにご相談ください。なお、ご相談されるときは形名(TSAM-F75)およびお買いあげ時期をお忘れなくお知らせください。

ご相談のまえに、つぎのことをお調べください

症 状	調べるところ	→	処 置
カメラ映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがはずれていませんか？ ● VTRスイッチが点灯または点滅していませんか？ 	→	<p>電源プラグをしっかりと差し込んでください。(プラグのほこりは清掃してください。)</p> <p>しっかりと接続して、本機の電源を入れ直してください。</p> <p>VTRスイッチを押してカメラ監視モード(VTRスイッチ消灯)にしてください。</p>
カメラ映像が乱れる	<ul style="list-style-type: none"> ● 接続しているVP多重カメラの配線距離切換スイッチが正しく設定されていますか？ ● 本機、カメラ、モニタテレビ等のコネクタがゆるんだり、接触不良となっていないですか？ 	→	<p>カメラの配線距離切換のスイッチの設定を確認してください。(VP多重カメラの取扱説明書をご参照ください。)</p> <p>接続を確認してください。</p>
操作を受け付けず、画面にメッセージが出る	<ul style="list-style-type: none"> ● メッセージ内容を確認してください。 	→	モニタ表示メッセージについて(19ページ)をご参照ください。
タイトルが表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● タイトル表示のプログラム設定が“OFF”になっていませんか？ 	→	メニューモードのタイトル設定の表示を“ON”に設定してください。
日付、時刻が表示されない	<ul style="list-style-type: none"> ● 日付表示のプログラム設定が“OFF”になっていませんか？ 	→	メニューモードの日付設定の表示を“ON”に設定してください。
VTRへ録画できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機のVTR出力コネクタが、VTRの映像入力端子に接続されていますか？ ● VTRスイッチが点灯(フレーム再生モード)になっていませんか？ 	→	<p>接続を確認してください。</p> <p>カメラ監視モード(VTRスイッチ消灯)にしてください。</p>
VTRへ録音できない	<ul style="list-style-type: none"> ● 本機の音声出力ジャックが、VTRの音声入力端子に接続されていますか？ 	→	接続を確認してください。
VTRへ録画できない カメラ映像がある	<ul style="list-style-type: none"> ● 録画チャンネルのプログラム設定が“OFF”になっていませんか？ ● センサー入力により、アラーム動作になっていませんか？ 	→	<p>メニューモードの録画チャンネル設定画面を確認し正しく設定してください。</p> <p>アラーム動作中は、その他のカメラの映像は、録画されない場合があります。(メニューモードのアラーム設定のVTR出力“ON”設定の場合)</p>
VTRの再生映像が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ● VTRスイッチが消灯していませんか？ ● 本機のVTR入力コネクタが、VTRの映像出力端子に接続されていますか？ 	→	<p>VTRスイッチを押してください。(フレーム再生の場合：点灯、スルー再生の場合：点滅)</p> <p>接続を確認してください。</p>
タイムラプスVTRに正常に録画できない	<ul style="list-style-type: none"> ● VTRトリガのプログラム設定が“OFF”または“HIGH”になっていませんか？ ● 録画トリガー端子と信号アース端子が、タイムラプスVTRに正しく接続されていますか？ 	→	<p>メニューモードのVTRトリガを“LOW”に設定してください。</p> <p>接続を確認してください。</p>

仕様

電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	約 80W
映像入力	カメラ入力 (VP 多重形) 入力数：8 (BNC コネクタ) 適合カメラ：TXD-6200、TXD-6300、TXD-7200、TXD-7300、TXD-7310、TXD-7400、TXD-7700、TXD-7800 等 最大延長距離：最大 500m (5C-2V)、最大 200m (3C-2V)
	VTR 入力 入力数：1 (BNC コネクタ)
映像出力	モニター 1 出力 出力数：1 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) / 75Ω 映像選択：カメラ映像 (固定選択及び自動切換選択) 1 画面、4 画面 (カメラ 1~4)、4 画面 (カメラ 5~8) [*1 6 画面 (カメラ 1~6)、8 画面 (カメラ 1~8)] VTR 再生映像 1 画面、4 画面 (カメラ 1~4)、4 画面 (カメラ 5~8) 6 画面 (カメラ 1~6) または 8 画面 (カメラ 1~8)
	モニター 2 出力 [*1] 出力数：1 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) / 75Ω 映像選択：カメラ映像 (固定選択及び自動切換選択) 1 画面、4 画面 (カメラ 1~4)、4 画面 (カメラ 5~8)
	VTR 出力 [*2] 出力数：1 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) / 75Ω 各カメラの映像をフレーム切換または録画トリガ信号切換出力
カメラ映像出力	出力数：8 (BNC コネクタ) 信号方式：VBS1.0V (p-p) / 75Ω 各カメラの映像を出力
音声出力	出力数：1 (RCA ピンジャック) 出力レベル：460mV (rms) (半固定ボリュームで調整可) カメラ 1 入力に接続のマイク付きカメラの音声出力
外部制御入力	録画トリガ入力：1 (端子台) センサー入力：8 (Dsub25 ピンコネクタ) 信号方式：無電圧メイク接点 入力したカメラの映像を一定時間出画 (リモート入力：12 (Dsub25 ピンコネクタ、センサー入力を切換使用) 信号方式：無電圧メイク接点 モニター 1 出力またはモニター 2 出力 [*1] の映像を選択。)
外部制御出力	アラーム出力：1 (端子台) 信号方式：オープンコレクタ センサー入力時出力 映像連動制御出力：8 (Dsub25 ピンコネクタ) 信号方式：オープンコレクタ モニター 1 出力映像を手動で 1 画面選択時そのカメラに連動して出力 (自動切換時は、出力しません。)
文字出力機能	カメラタイトル表示：各カメラ英数字、カタカナ、記号 6 文字まで (1 画面時) 年月日時表示：年 (西暦下 2 桁)、月、日、時 (24H)、分表示
バックアップ機能	時計データのバックアップ：168 時間以上 各種プログラム設定データは EEPROM にて保持
サービスコンセント	電源スイッチ連動 AC100V 最大 2.5A
外觀	鋼板 ブラック (マンセル N1.5 近似色)
使用周囲温度	0℃~40℃
質量	約 5kg
付属品	取扱説明書…………… 1 東芝お客様ご相談センター一覧表…………… 1 電源コード (プラグ付)…………… 1 BNC コネクタ (3C-2V、5C-2V 用)…………… 1 ヒューズ (8A)…………… 1

[*1]：別売の増設マルチ出力ユニット TXU-F75 を実装時作動します。

[*2]：適合タイムラプス VTR は、下記機種です。

KV-7168、KV-8960

[*3]：別売の EIA ラックマウント金具 LAD-2101 取付けにより、ラックマウントできます。

外形寸法図

(正面図)

(側面図)

単位：mm

